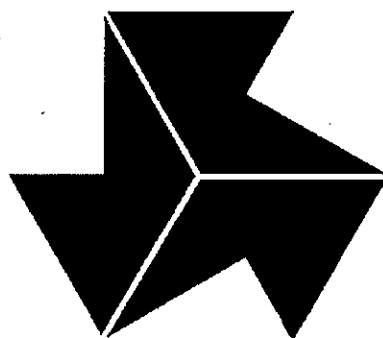


令和3年度

第1回

基本問題検討委員会
傷病見舞金審査委員会
総体検討委員会



期日 令和3年6月10日(木) 18:30～

会場 東京都庁第二本庁舎ホール

東京都高等学校体育連盟



第1回 基本問題検討委員会・
傷病見舞金審査委員会・総体検討委員会 次第

あいさつ

東京都高等学校体育連盟会長

奥秋 將史

【連絡・報告事項】

1 諸会議等報告

- (1) 第一回常任理事会 「議事録」(4月5日実施) 1~3
- (2) 理事会・評議員会 (書面開催) 議案通り承認 委任状数 313名
- (3) 都総体総合開会式 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (4) 新旧役員会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2 全国高体連関連

- (1) 財務状況改善に向けた新たな取組について 4~12
- (2) 令和3年度全国高等学校総合体育大会(夏季大会)開催の方針等について 13
- (3) 令和3年度全国総合体育大会関連
 - ① 競技会場・競技日程 14
 - ② 総合開会式開催要項等 15~20
 - ③ 総合開会式への参加人数、参加種目について
役員招待席 3名(会長・理事長・随行者)
選手団席 8名(役員2名・引率1名選手2名)×2チーム
 - ④ 東京都選手団入場時放送原稿
『コロナに負けず、爽やかに鮮やかに一心にチーム東京で頑張ります。』
 - ⑤ 令和3年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項 21~26
- (4) 令和3年度全国高等学校総合体育大会宿泊に関する規定の遵守について(依頼) 27
- (5) 令和3年度全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症
拡大防止に関する基本方針 28~47
- (6) 令和3年度全国高等学校総合体育大会の全競技共通IDについて 48
- (7) 中学生・高校生等を対象とした全国大会・コンクール等における感染拡大予防
ガイドラインの策定及び生徒の成果発表の機会の確保等に係る取組について 49~55

3 関東高体連関連

- (1) 令和3年度関東高等学校体育大会開催予定 56~57
- (2) 令和3~10年度 関東高等学校体育大会開催予定 58
- (3) 令和3年度 関東高等学校選抜等大会 59
- (4) 令和3~7年度 関東高等学校選抜等大会開催予定 60
- (5) 令和3年度 関東高等学校体育連盟役員名簿 61~62
- (6) 令和3年度 関東高等学校体育連盟専門部役員名簿 63~64
- (7) 令和3年度関東高等学校体育大会について(通知) 65
- (8) 関東大会・選抜等大会に係る提出書類の流れ 66

4 東京都高体連関連

- (1) 令和3年度東京都高等学校体育連盟会議日程等 67
- (2) 東京都高等学校体育連盟研究部事業 68~70
- (3) 体罰根絶に向けた取組の再確認について(通知) 71~72

【協議事項・議題】

基本問題検討委員会

- (1) 傷病見舞金審査(案)について(5件) 73
- (2) 令和3年度全国高等学校総合体育大会 東京都役員・選手結団式について 74

本部関連

- (1) 東京都高等学校体育連盟新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインの改訂について 75~78

【事務局より】 79

あいさつ

東京都高等学校体育連盟副会長

池戸 成記

【配付物】 関東高等学校体育連盟(令和3・4年度版) 要覧 各1部



第1回 常任理事会 議事録

【開催】令和3年4月5日

◎あいさつ

・東京都高等学校体育連盟会長

奥秋 將史

緊急事態宣言前の段階で都立校の6割が感染しているという状況で、理事会評議員会の書面開催、都総体開会式の中止という判断に至った。令和3年度は東京都が関東高体連の事務局となる。コロナの状況を踏まえて昨年以上に厳しい対応が求められる中、都教委と連携をとりながら今後も体罰防止、部活動の改革等の事業をすすめていく。

・東京都教育庁指導部体育健康教育担当課長

伊東 直晃

(1) コロナ禍の部活動において

緊急事態宣言解除に伴い都立学校の対応について、コロナ感染対策を講じながら生徒達の安全、健康を最優先として段階的に部活動を再開している。大会参加にあたっては保護者の同意を得て健康観察を行い、管理していくよう通知している。合宿、都県をまたぐ合同練習はGo To トラベルが再開するまでは中止をしている。今後は大会を契機とした感染が広がらないような対策をしていきたい。

(2) 部活動の段階的な地域移行について

休日の部活動を令和5年以降段階的に地域のスポーツ活動に移行することとする。スポーツ庁の地域運動部活動推進事業(委託事業)を、今年度より渋谷区、日野市の中学校を対象として実践研究を実施していく。課題を検証し成果を普及することが目的である。

今後も高体連と一層連携をとりながら高校生の安全と健康を第一に考えながら大会運営を通して高校生の健全育成を図っていきたい。

【連絡・報告事項】

1 第4回常任理事会「議事録」(2月4日実施)

2 全国高体連関連【奥秋会長】

(1) 令和3年度 全国高等学校総合体育大会(夏季大会)について

①競技会場・競技日程(再掲)

→総体の開会式はサッカーの出場校2校が参加。詳細は該当専門部に決定次第通知。

(2) 令和3年度(公財)全国高等学校体育連盟 諸会議予定

(3) 「2020 インターハイ特別基金」等による寄付金の取扱について

(4) 令和3年度全国高校総体に繋がる各都道府県の競技大会への対応について

→各専門部ごとに必要に応じて競技方法・日程変更等柔軟に対応して頂きたい。

(5) 令和3年度全国高等学校選抜等大会(予定)

3 関東高体連関連【鴻野理事長】

(1) 令和2年度 関東高等学校体育連盟 会務及び事業報告

(2) 令和2年度 関東高等学校体育連盟決算書(案)

(3) 令和3年度 関東高等学校体育連盟会務及び事業予定(案)

(4) 令和3年度 関東高等学校体育連盟予算書(案)

(5) 令和3年度 関東高等学校体育大会開催予定

→4月19日 関東高体連春季理事会で今年度の開催を最終決定する予定。

(6) 令和3～10年度 関東高等学校体育大会開催予定

(7) 令和3年度 関東高等学校選抜等大会

(8) 令和3～7年度 関東高等学校選抜等大会開催予定

(9) 関東大会・関東選抜大会実施要項等の内容変更について(詳細)

(10) 関東高等学校体育連盟 各都県高等学校体育連盟所在地

(11) 関東高体連と全国高体連関係役員の当番都県一覧

4 東京高体連関連 【高野事務局長】

- (1) 令和3年度 東京都高等学校体育連盟会議日程等
 - 理事会・評議員会は書面開催
 - 今年度はWeb会議、オンライン配信、ハイブリッドでの開催を検討している
- (2) 令和3年度 東京都高等学校体育連盟主催開催に関する特別措置の許可について
- (3) 令和2年度東京都総合体育大会・関東大会・全国総合体育大会東京都選手団成績

【協議事項】

基本問題検討委員会・傷病見舞金審査委員会 【渡辺副理事長】

- (1) 令和2年度東京都高等学校体育連盟役員表彰候補者(案) …………… 【承認】
 - 陸上競技 千葉裕子(ひろこ)を(ゆうこ)に訂正
- (2) 傷病見舞金審査(案)について(2件) …………… 【承認】

総体検討委員会 【柴原副理事長】

- (3) 令和3年度 東京都高等学校総合体育大会について
 - ① 開催要項
 - ② 大会日程及び会場
 - ③ 総合開会式について…………… 【承認】
 - 式自体の縮小を図ったが緊急事態宣言が3/21まで再延長され、大勢を集める意味や他県の状況も参考(東京以外の関東各県の総体開会式は全て中止)に開会式は中止とする。
 - (4) 傷病見舞金の見直し(案)について【鴻野理事長】 …………… 【承認】
 - 理事評議委員会(書面開催)に議案提出

<ホッケー専門部 加藤先生より>

- Q (理由②について) 用途目的を変更しても解消されないのでは?
 - 傷病見舞い金は保険業務に該当していたという経緯を経て根本的に現在の制度を見直す。
- Q (理由③について) 全国高体連加盟費に値上げに財源が消滅するまで対応できるが消滅した時点で対策をたてていくということか
 - 用途変更は可能。全国高体連の行政書士のアドバイスの元、東京都もそれに倣う。
最終的には加盟費の値上げを検討することになるが現状としてこちらの対応でしのぐ形。
- (5) 令和3年度委員の選出について…………… 【承認】

<登山専門部 齋藤先生より>

- Q 登山は団体競技としてほしい→カテゴリーの分類表に従って分けてある
- (6) 令和3年度秋季関東高等学校軟式野球大会実施に伴う補助金のお願い…………… 【承認】
- (7) 令和2年度事業報告及び決算関連【高野事務局長】…………… 【承認】
 - ① 東京都高体連事業報告(案)
 - ② 東京都高体連収支決算書(案)
 - 収入加盟費前年368部活動加盟登録減の為、減収。
 - ThanksMatch経費はスポ庁より戻入予定。
 - ③ 東京都高体連特別会計決算書【傷病見舞金】(案)
 - ④ 東京都高体連特別会計決算書【周年事業】(案)
 - ⑤ 東京都高等学校総合体育大会決算書
 - ⑥ 東京都高体連 運動部活動指導者養成講習会決算書(案)
【馬場監事】全ての決算書において誤りがないことを確認。

- (8) 令和3年度事業計画及び予算関連…………… 【承認】
 - ① 東京都高体連事業計画(案)
 - ② 東京都高体連予算書(案)
 - ③ 東京都高等学校総合体育大会予算書(案)
- (9) 令和3年度東京都高等学校体育連盟 役員一覧(案)
 - (訂正) ・浅見浩一郎 → 担当 都体協理事を追記
・小宮徳健→ 勤務校 六本木高校に変更 担当: 全国研究部副部長を追記

- (10) 令和3年度各種基本問題検討委員会委員一覧(案)

<剣道専門部 馬場先生より>

- ・剣道関東大会の会場 所沢市民会館から県立武道館に変更→春季理事会で正式に決定
R2年度全国選抜大会ができなかった。近県では緊急事態宣言下でも予選会が行われているという現状

を踏まえて、ガイドラインを見直し柔軟性をもって大会ができるように検討してほしい。

→都教委と連携して検討を進める

<水泳専門部 阿部先生より>

- ・都総体予定 6月12、13日水球競技を予定
 - ・指導者講習会 ペップトーク集のような代案の紹介をご検討いただきたい
- 今年度新しいものを情報提供できるよう検討をすすめていく

<陸上専門部 梶田先生>

- ・都総体予定 ハンマー投げ日程 5/9に変更

【事務局より】【高野事務局長】

(1) 事務局より

- ・提出書類について公印つき書類は、PDFによるデータ送信で受領。(公印が必要な場合は別途連絡)
- ・関東高体連関連は関東のメールアドレスより送信

(2) 令和3年度 各専門部総会日程及び加盟費

(3) 令和3年度 各専門部年間行事予定

◎あいさつ

東京都高等学校体育連盟副会長

畑澤 正一

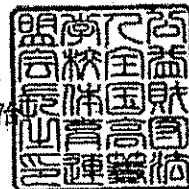
昨年の1年間は未曾有のコロナに翻弄された一年であった。

これまでの体験を活かしてガイドラインを見直すなどケースに応じた対応ができる体制が整うよう願っています。コロナにおいて好転は難しいが生徒たちの健康を考えた教育を第一に今後とも高体連事業をすすめていきたい。

都道府県高等学校体育連盟 会長 殿

公益財団法人全国高等学校体育連盟

会長 岡田 正浩



財務状況の改善に向けた新たな取組について

時下ますますご清栄のことと拝察申し上げます。また、平素より本連盟の諸事業の推進にご尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、ご承知のとおり、本連盟の財務状況は極めて厳しい状況にあります。これまで本連盟では、関係の皆様方のご協力を得ながら、支出経費の削減や新たな協賛企業等の獲得拡大など、財務状況の改善に向けた取組を進めてきました。しかしながら、この度の新型コロナウイルス感染症の影響も加わり、本連盟の財務状況は更に深刻な状況となっています。

このような状況の中、これまで本連盟基本問題検討委員会(基本問題検討委員会第二小委員会)において、財務状況の改善に向けた繰り返しの協議を重ねてきました。そこでの協議内容を踏まえ、令和3年3月13日に開催した令和2年度第3回理事会において、下記のとおり、新たな取組の実施について決定しました。

つきましては、本議決内容をご理解の上、財務状況の改善に向けた取組へのご協力をよろしくお願いたします。

記

1 会費(都道府県高体連負担金)の変更について

- (1) 平成23年以来11年ぶりとなる会費(都道府県高体連負担金)の値上げを行う。
- (2) 現在の会費総額約3,850万円に対し、2,950万円を増額する。
- (3) 値上げの導入年度は令和4年度とする。

2 安定財源の確保に向けた新たな取組について

- (1) 令和3年度から基本問題検討委員会(基本問題検討委員会第二小委員会)において、新たな財源確保に向けた具体策の検討を行う。
- (2) 本部会計の支出削減及び収入増に向けた取組を進める。

3 財務状況の現状と課題及び改善に向けた具体的な取組等について

【別紙】及び【資料1】から【資料5】のとおり

4 この件に関する問い合わせ先は、以下のとおりとする。

(公財)全国高等学校体育連盟 専務理事 奈良 隆

電話 03-6268-0027 メール info@zen-koutairen.com

以上

財務状況の現状と課題及び改善に向けた具体的な取組等について

1 全国高体連の財務状況の現状と課題について（【資料1】参照）

(1) 本部会計の現状（6年間の推移から）

ア 過去6年間の総収入の平均は約40,000万円である。その内、スポンサーシッププログラムを中心とした協賛金収入の平均は約29,600万円で総収入全体の約75%を占めている。同様に都道府県負担金は9.7%、放送権料が6.4%、基本財産運用益が1.8%、その他約7.3%となっている。【図1】

イ 総支出の内、事業費の平均は約35,000万円である。また、管理費の平均は約4,850万円となっている。

ウ 事業費35,000万円の内、総体等開催助成金の平均は約15,000万円である。また、総体等に係る業務委託費等の平均は約11,000万円、総体等関係費の平均は約26,000万円となっており、事業費の74%を占めている。【図2】

エ 単年度で発生した赤字額はその都度、一般正味期末残高（繰越金）を取り崩して補填しているため、運営資金に充当可能金額は平成26年時点では約17,500万円であったが、令和2年度末には約7,600万円まで目減りしている。【図3】

(2) 本部会計の課題について

ア 協賛企業との契約は、そのほとんどが単年度契約であり安定的な財源とは言えない。

イ スポンサーシッププログラムによる獲得協賛金の平均額は約25,000万円となっているが、その内各協賛企業に対する協賛特典の確保等（総体業務委託費）支出総額の平均は約11,000万円であり、獲得額の約44%を占めるという状況になっている。

ウ 特異な事例ではあるが令和2年度夏季インターハイの中止など、状況によっては協賛金自体を得ることが不可能となるケースも起こり得る。令和2年度のスポンサーシッププログラムによる獲得額は例年の4%、約1,000万円に激減している。

エ 新型コロナウイルス感染症の影響も加わり、各企業から従前どおりの協賛金を安定的に獲得することは今後更に厳しくなることが予測される。

2 本部会計の支出削減及び収入増に向けた取組について（【資料2】参照）

(1) これまでの主な取組と成果

ア これまで、本部会計の支出削減及び収入増に向け、関係の皆様のご協力を得ながら取り組んできた。

イ 直近3年間の主な取組の結果、約1,550万円の削減及び約930万円の増収により約2,480万円を回復し、取組の成果は得ている。

(2) 今後の取組予定と課題

ア 事業費及び管理費共に支出削減と収入増に向けた取組を引き続き行っていく。

イ これまでの取組だけでは、財務状況の抜本的な改善には及ばないことが大きな課題である。

3 財務状況の改善に向けた新たな取組について

(1) 会費（都道府県高体連負担金）の変更について（【資料3】、【資料4】、【資料5】）

ア 全国大会等（夏季・冬季総体、全国定通大会、全国研究大会）への本連盟からの負担金の総額は、約6,500万円となっている。（【資料3】参照）これに対し現状の会費総額は約3,850万円であり、約2,650万円が不足していることになる。

イ 昭和63年138.5%増、平成23年270.7%増の改定以来、11年ぶりとなる、前年度比176.6%の増額率での会費（都道府県高体連負担金）の値上げを行い不足額の補填を図る。（【資料4】参照）

ウ 少子化傾向が加速する中で、今後短期間での再度の値上げは都道府県高体連にとって更に大きな負担となるため、値上げ額の総額を約2,950万円とした。

エ 新負担額の総額は約6,800万円となり、その結果、各都道府県高体連の負担額は、各県均等負担額72.3万円、生徒数に応じた負担額生徒一人当たり平均約10.3円の負担となる。新負担額による生徒一人当たり換算した負担額は、全国平均で約20.6円となる。（【資料5】参照）

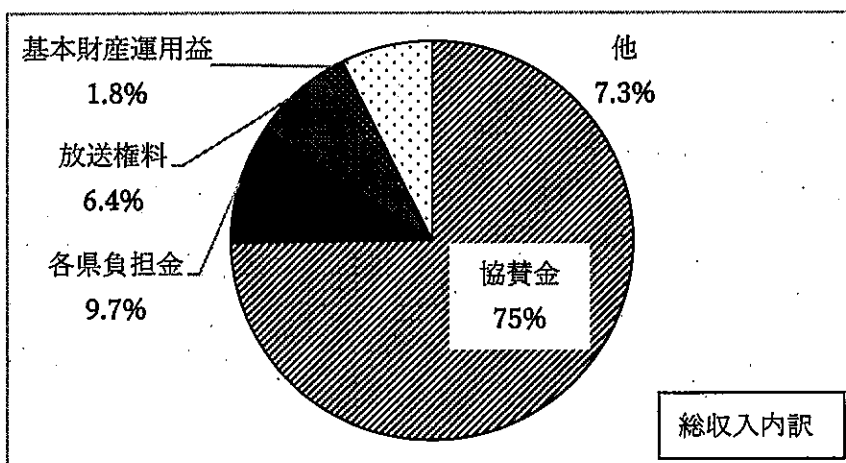
(2) 安定財源の確保に向けた新たな取組について

ア 協賛金収入が総収入全体の約75%を占めているという協賛金収入に依存した財務構造は極めて不安定であり、この改善に向けた具体策の確立が急務である。そのため、令和3年度から基本問題検討委員会（基本問題検討委員会第二小委員会）において、新たな財源確保に向けた具体策の検討を行う。

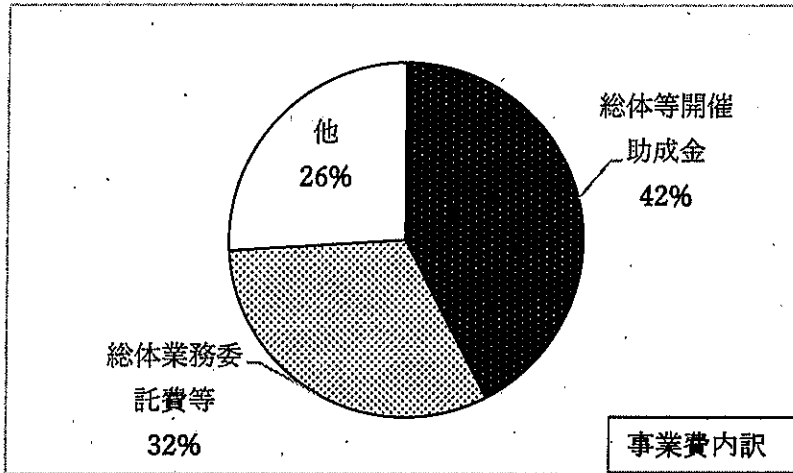
イ 本部会計の支出削減及び収入増に向けた取組を更に推進する。

ウ インターハイ開催経費の約7割が開催地県市町の負担となっている現状の改善に向けて取り組む。

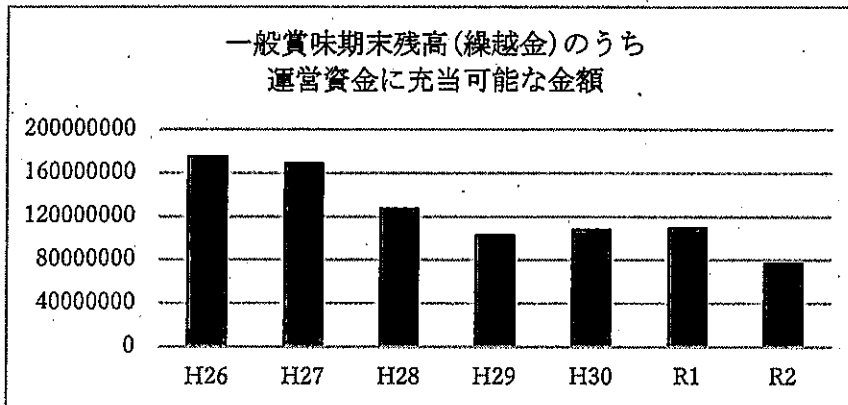
【図1】



【図2】



【図3】



以上

全国高体連 年度別収支等推移(H26～R1・2年) ※R2年度数値は10ヶ月段階(一部未確定値)のため各項目平均には含まれません。

	H26 (南関東)	H27 (近畿)	H28 (中国)	H29 (南東北)	H30 (東海)	R1 (南部九州)	R2 (北関東)	各項目平均	
1 (A) 収入	448,186,789	396,505,784	358,853,607	367,348,236	401,374,582	405,359,017	138,504,869	396,271,336	
2 主な 収入内訳	基本財産運用益	7,140,000	7,140,000	7,140,000	7,140,000	7,140,000	7,140,000	7,140,000	
	各県負担金	38,490,000	38,490,000	38,490,000	38,490,000	38,490,000	38,490,000	38,490,000	
	放送権料	25,272,000	24,948,000	24,300,000	25,488,000	25,488,000	25,590,000	25,181,000	
	費助金	2,700,000	2,700,000	2,700,000	2,700,000	3,780,000	3,805,000	3,064,167	
	寄付金	12,345,000	3,015,000	3,015,000	4,315,000	3,015,000	3,015,000	4,786,667	
	協賛金 (スポンサーシッププログラム)	317,437,968	292,597,968	270,997,968	277,477,968	307,717,968	312,577,968	34,970,000	296,467,968
3 全収入に対する協賛金収入の割合	70.8%	73.8%	75.5%	75.5%	76.7%	77.1%	25.2%	74.9%	
4 支出内訳	(C) 事業費	365,474,511	349,576,269	352,409,405	344,643,029	350,204,075	347,074,895	351,563,697	
	管理費	45,245,543	51,526,718	47,512,492	48,506,153	44,840,802	54,634,136	49,965,000	
5 (B) 支出経常費用合計	410,720,054	401,102,987	399,921,897	393,149,182	395,044,877	401,709,031	168,409,778	400,274,671	
6 収支差額	(A)-(B)	-4,597,203	-41,068,290	-41,068,290	-25,800,946	6,329,705	-29,904,909	-4,003,336	
7 総体関係	総体等開催助成金	148,666,571	150,106,570	150,106,569	150,106,569	150,106,569	39,830,000	149,033,236	
	総体業務委託費等	90,517,226	87,955,268	110,995,192	116,446,849	129,346,224	3,800,000	111,233,349	
	(D) 総体関係合計	234,183,797	238,061,838	261,101,761	266,553,418	279,452,793	282,245,904	43,630,000	260,266,585
	(D)/(C) 事業費に占める割合	64.1%	68.1%	74.1%	77.3%	79.8%	81.3%	36.8%	74.1%
8 残高(繰越金)	運営資金に充当可能金額	175,220,449	169,017,712	126,927,823	102,437,987	107,832,087	76,745,540	131,756,504	
	使途限定金額	73,559,326	75,164,860	76,186,459	74,875,349	75,810,954	78,190,059	75,631,168	
	使途限定金額内訳	9,261,375	11,184,027	12,476,355	11,912,141	12,962,645	15,476,649	12,212,199	
	備病見舞金	64,297,951	63,980,833	63,710,104	62,963,208	62,848,309	62,713,410	62,326,525	
合計金額	248,779,775	244,182,572	203,114,282	177,313,336	183,643,041	187,293,027	157,388,118	207,387,672	

本部分計の支出削減及び収入増に向けた取組

1 これまでの主な取組と成果

番号	年度	項目	内容	成果等
削減策	1 H30	ジャーナル発行部数	2万部を1万4千部に縮小	約200万円の削減
	2 H30	高校総体広報番組制作	制作中止	約200万円の削減
	3 H30～	諸会議会場の見直し	安価な会場の確保	約50万円の削減
	4 H30～	年間を通じた出張等の見直し	人数・手段・コース等の効率化	約100万円の削減
	5 R1	配宿センター関係賃料及び弁当関連業務費	高体連負担からJTB負担へ	約1,000万円の削減
増収策	1 H30	ロイヤリティ収入	3%から5%に変更	約400万円の増収
	2 R2	補助金制度の活用	持続化給付金	200万円
	3 R2	支援制度の活用	家賃支援給付金	330万円

2 今後の取組予定

番号	年度	項目	内容	成果等
削減策	1 R3	事務局定数	7名から6名に縮小	
	2 R3～	会議形態	オンライン会議の拡大	
	3 R3～	専門部渡し金制度	一律25万円の見直し	
	4 ～R5	事務局給与規程に関する検討	給与規程の見直し	
	5 ～R5	事務局移転	移転費用との調整のうえ実施	
増収策	1 R3～	ロイヤリティ収入の見直し検討	5%を8～10%に変更	
	2 R3～	補助金制度等の活用		

令和元年度全国高校総体の国庫補助金・全国高体連負担金・協賛金種目別配分

元. 05. 14

種 目	国庫補助金	全国高体連負担金	協賛金	総 合 計
1 陸上競技	1,217,000	1,794,560	3,310,994	6,322,554
2 体操	2,196,000	1,185,638	2,683,927	6,065,565
3 水泳	2,265,000	1,189,544	2,683,927	6,138,471
4 バスケットボール	1,142,000	1,234,430	2,683,927	5,060,357
5 バレーボール	1,187,000	1,484,246	2,683,927	5,355,173
6 卓 球	1,070,000	984,617	2,391,296	4,445,913
7 ソフトテニス	1,128,000	1,280,294	2,391,296	4,799,590
8 ハンドボール	1,137,000	940,706	2,391,296	4,469,002
9 サッカー	1,300,000	1,017,796	2,558,514	4,876,310
10 ラグビー	1,027,000	863,614	858,036	2,748,650
11 バドミントン	1,193,000	1,026,578	2,558,514	4,778,092
12 ソフトボール	1,149,000	1,111,476	2,683,927	4,944,403
13 相 撲	1,135,000	845,073	2,265,883	4,245,956
14 柔 道	1,082,000	914,357	2,391,296	4,387,653
15 スキー	4,160,000	3,530,571	1,723,927	9,414,498
16 スケート	3,054,000	3,463,238	1,723,927	8,241,165
17 ボート	1,115,000	1,001,207	2,391,296	4,507,503
18 剣 道	1,082,000	909,478	2,265,883	4,257,361
19 レスリング	1,106,000	893,864	2,265,883	4,265,747
20 弓 道	1,120,000	848,976	2,265,883	4,234,859
21 テニス	1,122,000	980,714	2,265,883	4,368,597
22 登 山	1,079,000	1,180,760	2,558,514	4,818,274
23 自転車競技	1,224,000	1,605,248	2,558,514	5,387,762
24 ボクシング	1,109,000	872,396	2,265,883	4,247,279
25 ホ ッ ケー	1,087,000	844,097	2,265,883	4,196,980
26 ウエイトリフティング	1,105,000	880,203	2,265,883	4,251,086
27 ヨ ッ ト	1,098,000	1,175,881	2,391,296	4,665,177
28 フェンシング	1,085,000	906,551	2,265,883	4,257,434
29 空 手 道	1,151,000	844,097	2,265,883	4,260,980
30 アーチェリー	1,125,000	844,097	2,265,883	4,234,980
31 なぎなた	1,058,000	844,097	2,265,883	4,167,980
32 カヌー	1,131,000	844,097	2,265,883	4,240,980
33 少林寺拳法	1,058,000	844,097	2,265,883	4,167,980
34 駅 伝	0	975,835	1,254,133	2,229,968
総合開会式	0	12,063,660	9,101,038	21,164,698
計	44,297,000	(ア) 52,226,093	87,695,884	184,218,977

※国庫補助金は元年度の補助金配付予定額である。

※スキー、スケートについては、冬季総体分担金 (イ)9,419,592の2分の1ずつを配分する。

スキー(3,530,571+1,723,927+4,709,796=9,964,294

スケート(3,463,238+1,723,927+4,709,796=9,896,961)となる。

全国高等学校定時制通信制体育大会負担金 (ウ)150万円

全国高等学校体育連盟研究大会負担金 (エ)200万円

※全国総体等に対する全国高体連負担金総額(ア)+(イ)+(ウ)+(エ)→ 約6,500万円

改定年度ごとの増額率の比較

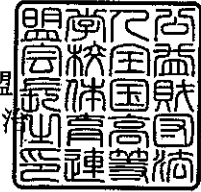
改定年度	S63	H23	今回(R4)
平均値	138.5%	270.7%	176.6%
1 北海道	137.0%	258.6%	178.0%
2 青森	135.4%	269.0%	161.2%
3 岩手	134.7%	278.5%	163.3%
4 宮城	136.7%	291.0%	174.2%
5 秋田	135.4%	272.5%	161.1%
6 山形	135.4%	285.3%	165.0%
7 福島	134.5%	290.9%	161.6%
8 茨城	139.5%	275.5%	187.6%
9 栃木	139.6%	275.4%	172.1%
10 群馬	139.2%	274.5%	173.4%
11 埼玉	142.2%	279.1%	182.7%
12 千葉	142.4%	266.3%	188.5%
13 東京	136.8%	244.3%	188.1%
14 神奈川	142.6%	254.1%	191.9%
15 山梨	137.3%	281.1%	172.2%
16 新潟	134.7%	272.9%	163.5%
17 富山	138.9%	267.4%	172.7%
18 石川	138.0%	277.5%	173.2%
19 福井	138.0%	285.2%	169.9%
20 長野	135.6%	277.0%	175.4%
21 岐阜	140.2%	265.6%	174.9%
22 静岡	138.7%	272.7%	174.4%
23 愛知	141.4%	268.7%	189.3%
24 三重	138.1%	284.0%	174.5%
25 滋賀	140.3%	295.4%	176.6%
26 京都	141.8%	269.5%	177.6%
27 大阪	140.8%	231.8%	190.3%
28 兵庫	141.1%	263.0%	177.0%
29 奈良	141.3%	281.9%	178.5%
30 和歌山	139.6%	275.8%	166.8%
31 鳥取	137.0%	282.7%	167.7%
32 島根	136.9%	280.3%	170.6%
33 岡山	140.3%	271.6%	177.7%
34 広島	139.5%	265.1%	173.9%
35 山口	137.9%	258.6%	172.1%
36 徳島	138.0%	278.6%	166.5%
37 香川	138.7%	274.5%	174.3%
38 愛媛	137.9%	265.4%	171.4%
39 高知	139.6%	281.4%	166.8%
40 福岡	137.3%	281.8%	177.0%
41 佐賀	136.5%	286.1%	167.8%
42 長崎	135.3%	271.9%	162.8%
43 熊本	134.4%	287.2%	169.8%
44 大分	137.2%	273.3%	169.4%
45 宮崎	136.9%	281.7%	168.4%
46 鹿児島	133.0%	285.0%	177.6%
47 沖縄	138.1%	302.6%	200.1%

令和4年度からの新たな会費額(29,500,000円の増額)に関する資料

	(A) 令和2年度 生徒総数	(B) 旧負担額	(C) 新負担額	(D) 各県均等負担額 (会費総額の1/2)		(E) 生徒数に応じた負担額 (会費総額の1/2)		(F) 増額率	(G) (C)に対する生 徒一人当り額
				均等額	723,000	一人当り	10.30		
	3,299,012	38,490,000	67,964,000	総額	33,981,000	総額	33,983,000	176.6%	20.60
1 北海道	141,618	1,226,000	2,182,000	723,000	1,459,000	178.0%	15.41		
2 青森	32,873	659,000	1,062,000	723,000	339,000	161.2%	32.31		
3 岩手	32,681	649,000	1,060,000	723,000	337,000	163.3%	32.43		
4 宮城	61,767	780,000	1,359,000	723,000	636,000	174.2%	22.00		
5 秋田	22,732	594,000	957,000	723,000	234,000	161.1%	42.10		
6 山形	29,440	622,000	1,026,000	723,000	303,000	165.0%	34.85		
7 福島	50,765	771,000	1,246,000	723,000	523,000	161.6%	24.54		
8 茨城	89,278	876,000	1,643,000	723,000	920,000	187.6%	18.40		
9 栃木	53,067	738,000	1,270,000	723,000	547,000	172.1%	23.93		
10 群馬	51,396	722,000	1,252,000	723,000	529,000	173.4%	24.36		
11 埼玉	173,417	1,373,000	2,509,000	723,000	1,786,000	182.7%	14.47		
12 千葉	154,000	1,225,000	2,309,000	723,000	1,586,000	188.5%	14.99		
13 東京	316,664	2,118,000	3,985,000	723,000	3,262,000	188.1%	12.58		
14 神奈川	205,301	1,479,000	2,838,000	723,000	2,115,000	191.9%	13.82		
15 山梨	26,612	579,000	997,000	723,000	274,000	172.2%	37.46		
16 新潟	55,820	794,000	1,298,000	723,000	575,000	163.5%	23.25		
17 富山	27,555	583,000	1,007,000	723,000	284,000	172.7%	36.55		
18 石川	31,545	605,000	1,048,000	723,000	325,000	173.2%	33.22		
19 福井	22,001	559,000	950,000	723,000	227,000	169.9%	43.18		
20 長野	59,018	759,000	1,331,000	723,000	608,000	175.4%	22.55		
21 岐阜	55,619	741,000	1,296,000	723,000	573,000	174.9%	23.30		
22 静岡	96,862	987,000	1,721,000	723,000	998,000	174.4%	17.77		
23 愛知	197,936	1,459,000	2,762,000	723,000	2,039,000	189.3%	13.95		
24 三重	50,082	710,000	1,239,000	723,000	516,000	174.5%	24.74		
25 滋賀	39,216	638,000	1,127,000	723,000	404,000	176.6%	28.74		
26 京都	70,201	814,000	1,446,000	723,000	723,000	177.6%	20.60		
27 大阪	231,263	1,632,000	3,105,000	723,000	2,382,000	190.3%	13.43		
28 兵庫	137,804	1,210,000	2,142,000	723,000	1,419,000	177.0%	15.54		
29 奈良	40,207	637,000	1,137,000	723,000	414,000	178.5%	28.28		
30 和歌山	25,829	593,000	989,000	723,000	266,000	166.8%	38.29		
31 鳥取	14,903	523,000	877,000	723,000	154,000	167.7%	58.85		
32 島根	19,424	541,000	923,000	723,000	200,000	170.6%	47.52		
33 岡山	55,448	728,000	1,294,000	723,000	571,000	177.7%	23.34		
34 広島	72,113	843,000	1,466,000	723,000	743,000	173.9%	20.33		
35 山口	35,280	631,000	1,086,000	723,000	363,000	172.1%	30.78		
36 徳島	18,043	546,000	909,000	723,000	186,000	166.5%	50.38		
37 香川	26,404	571,000	995,000	723,000	272,000	174.3%	37.68		
38 愛媛	35,850	637,000	1,092,000	723,000	369,000	171.4%	30.46		
39 高知	18,209	546,000	911,000	723,000	188,000	166.8%	50.03		
40 福岡	129,272	1,161,000	2,055,000	723,000	1,332,000	177.0%	15.90		
41 佐賀	24,021	578,000	970,000	723,000	247,000	167.8%	40.38		
42 長崎	36,812	677,000	1,102,000	723,000	379,000	162.8%	29.94		
43 熊本	48,148	718,000	1,219,000	723,000	496,000	169.8%	25.32		
44 大分	31,016	615,000	1,042,000	723,000	319,000	169.4%	33.60		
45 宮崎	30,680	617,000	1,039,000	723,000	316,000	168.4%	33.87		
46 鹿児島	54,639	724,000	1,286,000	723,000	563,000	177.6%	23.54		
47 沖縄	66,181	702,000	1,405,000	723,000	682,000	200.1%	21.23		

開催地実行委員会 会長 殿
都道府県高等学校体育連盟 会長 殿
全国高等学校体育連盟専門部 部長 殿

(公財)全国高等学校体育連盟
会長 岡田正洋



令和3年度全国高等学校総合体育大会(夏季大会)の開催方針等について(通知)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本連盟の諸事業に対しご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。また、関係の皆様におかれましては、令和3年度全国高等学校総合体育大会の開催に向けたご準備に奔走されておられることと思います。

さて、国内における新型コロナウイルス感染症の状況については、変異株への感染の確認や、新型インフルエンザ特別措置法に基づく、緊急事態宣言の発令や、まん延防止等重点措置の実施など、国内の感染防止対策の徹底が求められているところです。

この状況を受け、標記の件に関する現時点における本連盟の方針等について、下記のとおりご通知申し上げます。内容をご確認の上、新型コロナウイルス感染症に対する各自治体等の対応方針も踏まえ、適切にご対応くださいますようお願い申し上げます。

記

1 令和3年度全国高等学校総合体育大会(夏季大会)の開催について

現時点においては、予定どおり開催する。ただし、今後の新型コロナウイルス感染症の状況や、国及び自治体等の対応を踏まえ、関係機関と調整の上、再度検討することもある。

2 応援者及び観客への対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、応援者及び観客への対応については、以下のとおりとする。

(1) 無観客での実施を原則とする。

(2) 登録選手以外の部員及び学校関係者等の応援については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策会議(以下、「対策会議」という)で協議の上、対応を図る。

(3) 今後の感染状況や競技特性及び競技会場の条件等により有観客とする場合は、以下の点に留意し、対策会議で協議の上、対応する。

ア 国及び開催地自治体等が示すイベント等の実施時における収容人員の基準を遵守すること。

イ 観客に対する感染症予防策を徹底すること。

ウ 仮設スタンド等の増設はしないものとする。

3 今後の感染状況に伴う開催方針等の検討予定について

本通知内容に変更が必要となる場合については、以下の日程で検討を行う。

(1) 令和3年5月25日(火) 第1回理事会

(2) 上記以降または緊急時においては、対策会議及び臨時理事会等を開催し検討する。

4 その他

(1) 開催方針等に変更が生じた際には、速やかに関係組織等に対し周知する。

(2) この件に関する問い合わせ先は以下のとおりとする。

(公財)全国高等学校体育連盟 専務理事 奈良 隆

電話 03-6268-0027 メール info@zen-koutairen.com

以上

令和3年度全国高等学校総合体育大会 総合開会式開催要項

- 1 期 日 令和3年8月13日(金)
- 2 会 場 サンドーム福井 イベントホール
- 3 次 第

	次 第	時刻	所要 時間	備 考
1	入 場 開 始	8:00	80	※受付締切 9:10
2	入 場 締 切	9:20	30	式典前映像（北信越各県紹介等）
3	選 手 団 事 前 入 場	9:50	10	
4	皇 族 御 着 席	10:00	1	
5	開 式 通 告	10:01	1	ファンファーレⅠ
6	選 手 団 紹 介	10:02	8	
7	開 会 宣 言	10:10	1	県高体連会長 ファンファーレⅡ
8	国 旗 儀 礼	10:11	2	国歌
9	大会旗・開催県旗儀礼	10:13	2	高体連の歌
10	優 勝 杯 返 還	10:15	3	得賞歌
11	大会会長あいさつ	10:18	4	全国高体連会長
12	祝 辞	10:22	4	文部科学大臣
13	歓 迎 の こ と ば	10:26	13	県知事、生徒代表
14	皇 族 の お こ と ば	10:39	3	
15	選 手 代 表 宣 誓	10:42	3	ファンファーレⅢ
16	閉 式 通 告	10:45	1	ファンファーレⅣ
17	プ ロ ロ ー グ 映 像	10:46	4	
18	歓 迎 演 技	10:50	25	
19	皇 族 御 退 席	11:15	1	
20	選 手 団 激 励	11:16	13	
21	選 手 団 退 場	11:29	10	
22	終 了	11:39		

4 総合開会式参加上の留意事項

(1) 実施態度の連絡方法

総合開会式の実施態度については、令和3年度全国高等学校総合体育大会ホームページ(URL <https://www.koukousoutai.com/2021soutai/>)に掲載する。

(2) 感染症拡大予防策の実施

すべての参加者（各都道府県選手団、招待者、一般観覧者、出演者、運営員、報道員、視察員、運営・施工・警備スタッフ）は、自主的な感染予防策を講じるとともに、以下のことに留意する。

- ① 開会式開催2週間前から健康観察を行い、以下の事項が記載された健康チェックシートにチェックすること。その上で、該当事項がある者は、原則、参加を自粛すること。なお、感染者、濃厚接触者、感染疑い者、接触者の参加判断基準については別に定める。
 - ア 平熱を超える発熱
 - イ 咳、喉の痛みなど風邪の症状
 - ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - エ 嗅覚や味覚の異常
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
 - キ 同居家族や身近な知人で感染が疑われる方
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触
- ② マスクを持参し、着用すること。
- ③ 手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと。
- ④ 他の参加者との密集を避け、距離（最低1m）を確保すること。
- ⑤ 大きな声での会話、歌唱、声援等を行わないこと。
- ⑥ 参加者に関する情報（住所、氏名、年齢、生年月日、連絡先等）について福井県実行委員会へ提供すること。
- ⑦ 「令和3年度全国高等学校総合体育大会総合開会式開催に向けた感染症対策基本方針」に基づき行われる感染症拡大予防策およびその他、福井県実行委員会からの指示に従うこと。

(3) 選手団の参加範囲

- ① 総合開会式に参加する各都道府県選手団の合計人数は5名とする。（※2枠出場する北海道・東京・神奈川・大阪・福井の合計人数は8名とする。）
- ② 上記①の内訳は、団長1名、役員1名、引率者（監督等）1名、サッカー男子選手（旗手、主将含む）2名とする。（※2枠出場する都道府県は団長1名、役員1名、引率者（監督等）2名（1チーム各1名）、サッカー男子選手（旗手、主将含む）4名（1チーム各2名）とする。）
- ③ 上記①以外に選手団観覧席での観覧および選手団控所における貴重品等の管理を行う役員・選手の帯同はなしとする。

(4) 受付

① 都道府県選手団の受付（8：00～9：00）

各都道府県選手団の責任者は、午前8時00分から午前9時00分までの間に、第1駐車場（計画バス乗降場）内の「選手団受付」で、都道府県名、団長名、旗手名、参加人数を報告すること。

② 優勝杯返還校の受付（8：20集合 8：50まで練習）

「6 優勝杯返還の要領」に示した返還校の代表者は、午前8時20分に第1駐車場内の「優勝杯返還校受付」前に集合する。付属ケースを係員に渡し、開会式参加上の注意事項及び返還要領の説明を受け、総合開会式会場で練習を行う。

③ 旗手・選手代表宣誓者の受付（8：20集合 8：50まで練習）

各都道府県選手団の旗手および選手代表宣誓者（福井県）は、各都道府県高体連旗を持参し、午前8時20分に第1駐車場内の「旗手受付」前に集合する。福井県実行委員会が準備した旗竿を受領し、「7 選手代表宣誓の要領」について説明を受け、総合開会式会場で練習を行う。

(5) 選手団の集合

① 各都道府県選手団の輸送は、原則としてバスによる計画輸送とする。

② 選手団は会場到着後、都道府県毎に割り当てられた輸送バス内を控所として各バス内にて待機する。

③ (4)における受付や練習終了後はバス内に戻り、その後、係員の指示に従い、会場内に移動し整列する。

(6) 選手団の整列（9：30整列完了）

① 午前9時30分までに、係員の指示に従い、都道府県毎にホール入場口付近にプラカードを先頭に整列を完了すること。

② 優勝杯の返還者は、優勝杯を持って整列すること。

③ 服装は、各都道府県で統一することを原則とし、靴は運動靴を着用すること。

④ 入場の際は、バッグ、携帯電話、カメラ、ビデオカメラ等は持ち込まないこと。

(7) 選手団事前入場

入場行進は行わない。開式前にプラカードの誘導によって入場し、係員の指示により間隔を空けて整列する。

(8) 開会式の進行

① 開会式の進行は、すべてアナウンスによって行う。

② 開会通告後、アナウンスにより都道府県ごとに紹介コメントを読み上げる「選手団紹介」を行う。アナウンスのあった選手団は、選手団で合わせて起立し一礼を行う。

- ③ 「国旗儀礼」および「大会旗・開催県旗儀礼」時は、「国歌」および「高体連の歌」の斉唱は行わず音源を流すのみとする。
- ④ 「優勝杯返還」は、「6 優勝杯返還の要領」のとおりとする。
- ⑤ 「選手代表宣誓」は、「7 選手代表宣誓の要領」のとおりとする。

(9) 現地激励会の中止

各都道府県選手団への現地激励会等を行わないこととする。

(10) 問合せ先

令和3年度全国高等学校総合体育大会福井県実行委員会事務局
(福井県教育委員会事務局全国高校総体室)

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号3階

TEL 0776-20-0530 (直通)

FAX 0776-20-0539

Email koukousoutai@pref.fukui.lg.jp

URL <https://www.koukousoutai.com/2021soutai/>

**令和3年度全国高等学校総合体育大会
総合開会式の縮小開催（感染症対策）について**

1 概要

コロナ禍における安全・安心な総合開会式の開催に向け、例年より開催規模を縮小するとともに、「令和3年度全国高等学校総合体育大会総合開会式開催に向けた感染症対策基本方針」を策定し、感染症対策を講じた式典運営を行います。

2 縮小点

① 式典時間の短縮（約25分の短縮）

式典時間	開式10:00 — 終了11:39 (当初12:05)	所要時間	99分間 (当初125分間)
------	--------------------------------	------	-------------------

② 来場者（選手団、招待者、一般観覧者）の限定

全体	選手団	招待者	一般観覧者	出演者	運営員	報道員等
2,100人	240人 (※1)	450人 (※2)	300人 (※3)	310人	600人	200人

(当初) 全体 3,900人、選手団 1,000人、招待者 900人、一般観覧者 700人

(※1) 1都道府県あたり5人(団長1、役員1、選手2(旗手、主将)、引率者1)

(※2) 大会役員および一部の関係団体、大会協力者に限定

(※3) 総合開会式に出席する福井県選手団および式典・公開演技出演者の保護者に限定

③ 選手団入場行進の取り止め（事前入場・紹介に変更および最小限の整列）

選手団控所	・選手団は会場に随時到着後、各輸送バス内にて待機 (選手団控所設置の取り止め)
会場整列	・選手団は開式前にプラカードの誘導により入場(行進は行わない) ・式典中、選手2名(旗手、主将)のみ整列。団長、役員、引率者は選手団席に着席
選手団紹介	・開式通告後、会場アナウンスにより都道府県選手団ごとに紹介を行う。

④ 会場演奏（吹奏楽およびコーラス等）の取り止め（収録音源に変更）

式典音楽	・国歌、高体連歌、ファンファーレ、得賞歌はCD音源を使用 ・国歌、高体連歌の斉唱は行わない
------	--

公開演技前	<ul style="list-style-type: none"> ・閉式通告後、大型モニターに「プロローグ映像」を放映 ・公開演技へ繋がる前振り映像を流しつつ、整列している選手団はプラカードの誘導により選手団席へ移動 (選手団移動曲の演奏取り止め)
公開(歓迎)演技	<ul style="list-style-type: none"> ・吹奏楽パフォーマンスは、演奏を事前録音し、当日会場では音に合わせた演技を実施(演奏は行わない) ・各演目(和太鼓、バトントワーリング、マーチング、吹奏楽、チアダンス)とも演技を行う際は、身体的距離を保ち、発声や接触などを避けて実施

⑤ 登壇者等の縮小

式典ステージへの登壇およびロイヤルボックス内における出席者を縮小し、十分な距離を確保して配席する。

⑥ 選手団現地激励会の取り止め

各都道府県が当日会場において行う選手団への現地激励会は実施しないこととする。

3 具体的な感染防止対策

「令和3年度全国高等学校総合体育大会総合開会式開催に向けた感染症対策基本方針」に基づき実施

【主なもの】

密集の回避	会場内着席およびバス乗車時における座席間隔の確保、待機列での間隔の確保
飛沫・消毒対応	マスク着用、手指消毒、共用備品や諸室等の消毒、受付等へのアクリル板設置、会場内の常時換気、声援等の禁止
参加者管理	開会式開催前2週間の健康観察および健康チェックシートの提出、体調不調者の入場禁止措置、参加者全員の名簿作成およびID管理

4 開会式映像の配信

当日会場での観覧を関係者のみに限定することから、開会式の映像をインターネット上で配信を行う。

視聴対象者	総合開会式に出席しない選手団およびその他視聴希望者	
配信方法	当日配信	会場内で撮影する映像や大型スクリーンの映像を「インハイTV」上でライブ配信
	事前告知	プロローグ映像と連動した開会式の予告動画として、開催前に「インハイTV」上で事前公開

令和3年度全国高等学校総合体育大会 宿泊要項

1 趣旨

この要項は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項に基づき、令和3年度全国高等学校総合体育大会（以下「大会」という。）に参加する都道府県本部役員、選手・監督、大会役員、競技役員、視察員及び報道関係者等（以下「大会参加者」という。）の宿泊に関して必要な事項を定めるものとする。

2 業務の実施

- (1) 宿泊に関する業務は、公益財団法人全国高等学校体育連盟（以下「全国高体連」という。）と、全国高体連の委託を受けた株式会社JTB（以下「JTB」という。）が行う。また、その業務を行うにあたり、令和3年度全国高等学校総合体育大会開催地各県実行委員会と連絡調整を図ることとする。
- (2) 宿泊に関する業務は、全国高体連が設置する「2021北信越総体 合同配宿センター」、「2021和歌山県ヨット競技配宿デスク」（以下、総称して「配宿センター」という）で行うこととし、配宿センターの運営はJTBが担当する。

3 宿泊施設の選定及び確保

- (1) 大会参加者の宿泊施設は、原則として旅館業法上の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿所（以下「旅館等」という。）の中から選定し、可能な限り競技会場地及びその周辺地域の旅館等を確保するものとする。
- (2) 競技会場地及びその周辺地域の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、地域の実情に応じて、公的宿泊施設等を確保するものとする。
- (3) 風紀上、衛生上又は防災上支障があると認められる宿舎は選定しないものとする。

4 配宿

- (1) 選手・監督は、競技会場までの交通状況並びに競技種目別、都道府県及び性別を考慮して配宿する。
- (2) 都道府県本部役員、大会役員、視察員及び報道関係者等は、原則として選手・監督の宿泊施設とは別に配宿する。
- (3) 競技役員は、原則として競技種目ごとに同一又は近隣の宿泊施設に配宿する。
- (4) 一人当たりの宿泊に要する広さは、旅館業法等関係法令で定める基準によるものとする。
- (5) 配宿された宿泊施設の変更は、原則として受けられないものとする。任意に変更したことによって生じた紛議及び損失については、変更した者がその責任を負うものとする。
- (6) 配宿については、大会登録選手を優先的に行う。したがって大会登録選手と大会登録選手以外の部員の宿泊施設が分かれる事がある。その場合はそれぞれに引率責任者を同行させなければならない。

5 宿泊料金等

(1) 宿泊基準

宿泊とは、原則入宿日の午後3時以降、出発日の午前10時までの宿泊施設利用をいうものとし、選手・監督は原則として(イ)「1泊2食(夕食・朝食)」又は「1泊夕食(無料朝食サービス付含む)」、(ロ)「1泊朝食」または(ハ)「素泊り(無料朝食サービス付含む)」の施設を選択できる。役員は選手・監督と同様に(イ)、(ロ)、(ハ)の施設を選択できる。視察員、報道関係者等は、(ロ)または(ハ)の施設を選択できる。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

① 選手・監督

料金区分 宿泊者		宿泊料金							
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・監督	(イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食サービス付含)	14,301円	13,201円	12,101円	11,001円	9,901円	8,801円	7,701円	6,600円
		~	~	~	~	~	~	~	~
	(ロ)1泊朝食	15,400円	14,300円	13,200円	12,100円	11,000円	9,900円	8,800円	7,700円
		~	~	~	~	~	~	~	~
	(ハ)素泊り (無料朝食サービス付含)	13,201円	12,101円	11,001円	9,901円	8,801円	7,701円	6,601円	5,500円
		~	~	~	~	~	~	~	~
~	14,300円	13,200円	12,100円	11,000円	9,900円	8,800円	7,700円	6,600円	
~	10,561円	9,571円	8,581円	7,591円	6,601円	5,611円	4,621円	3,630円	
~	~	~	~	~	~	~	~	~	
~	11,550円	10,560円	9,570円	8,580円	7,590円	6,600円	5,610円	4,620円	

② 役員及び視察員、報道関係者等

料金区分 宿泊者		宿泊料金							
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
役員	(イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食サービス付含)	15,181円	14,081円	12,981円	11,881円	10,781円	9,681円	8,581円	7,480円
		~	~	~	~	~	~	~	~
	(ロ)1泊朝食	16,500円	15,180円	14,080円	12,980円	11,880円	10,780円	9,680円	8,580円
		~	~	~	~	~	~	~	~
	(ハ)素泊り (無料朝食サービス付含)	14,301円	13,201円	12,101円	11,001円	9,901円	8,801円	7,701円	6,600円
		~	~	~	~	~	~	~	~
~	15,400円	14,300円	13,200円	12,100円	11,000円	9,900円	8,800円	7,700円	
~	10,561円	9,571円	8,581円	7,591円	6,601円	5,611円	4,621円	3,630円	
~	~	~	~	~	~	~	~	~	
~	11,550円	10,560円	9,570円	8,580円	7,590円	6,600円	5,610円	4,620円	
視察員・報道関係者等	(ロ)1泊朝食	12,145円	11,265円	10,385円	9,505円	8,625円	7,745円	6,865円	5,984円
		~	~	~	~	~	~	~	~
	(ハ)素泊り (無料朝食サービス付含)	13,200円	12,144円	11,264円	10,384円	9,504円	8,624円	7,744円	6,864円
		~	~	~	~	~	~	~	~
	(ハ)素泊り (無料朝食サービス付含)	10,561円	9,571円	8,581円	7,591円	6,601円	5,611円	4,621円	3,630円
		~	~	~	~	~	~	~	~
~	11,550円	10,560円	9,570円	8,580円	7,590円	6,600円	5,610円	4,620円	

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監督918円（税抜価格850円）、その他の大会参加者は、810円（税抜価格750円）とする。

- ※1 上記に示す宿泊施設A～Hの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したものでなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。
- ※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。
- ※3 (イ)「1泊2食」とは宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。「1泊夕食」とは宿泊当日の夕食のみ（無料朝食サービス付含む）が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。
- ※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。
- ※5 無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎりや味噌汁等簡易な朝食の事をいう。
- ※6 (ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。
- ※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。
- ※8 A～H、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

(3) 欠食控除料金

宿泊者が欠食をする場合は、下記の期限までに宿泊施設に申し出た場合に限り、宿泊料金より下記の料金を控除する。朝食、夕食が設定されている宿泊施設にのみ適用される。

なお、申出期限後の変更は控除対象とならない。

区分	欠食控除料金（1食当り）	申出先	申出期限
朝食	宿泊料金の10%	宿泊施設	前日の正午まで
夕食	宿泊料金の20%	宿泊施設	前日の午後6時まで

※「無料朝食サービス付」の場合、欠食しても控除対象とならない。

(4) 追加料金

入宿日の原則午後3時以前及び出発日の午前10時以後に宿泊施設を利用する場合の追加料金は、各宿泊施設が定める規定に基づくものとする。一人で一部屋を希望する場合で、施設が対応できる場合に限り追加料金等が発生することがある。

(5) 入浴料の負担

宿泊施設の都合（入浴施設の故障等）により、宿泊者が公衆浴場等を利用する場合の入浴料は、当該宿泊施設が負担するものとする。

(6) 宿泊料金の支払い

宿泊者本人又は会計責任者は、退宿までに宿泊料金及びそれに関わる諸税を宿泊施設に支払うものとする。

(7) 適用期間

宿泊料金の適用期間は、各競技開催日前日から起算して4日前から各競技最終日の2日後までとする。ただし、災害等特別な事態が生じた場合は別途考慮するものとする。

6 宿泊の申込み

(1) 選手・監督、役員等の宿泊は、必ず配宿センターを通じ、申し込まなければならない。また宿舎決定通知後の大量取り消しはしないこと。また宿舎決定通知後の追加希望については、受けられない場合がある。

(2) 選手・監督の宿泊申込み方法

- ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。(学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要)
- イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。
- ウ 各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。
- エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

【申込先】

区分	申込先
福井県・長野県・石川県・富山県・新潟県で開催される競技種目別大会	2021 北信越総体 合同配宿センター 〒910-0005 福井県福井市大手2-7-15 明治安田生命福井ビル7階 TEL : 0776-22-1380 FAX : 0776-22-1385
和歌山県で開催される競技種目別大会	2021 北信越総体 和歌山県ヨット競技配宿デスク 〒640-8033 和歌山市本町1-43 和歌山京橋ビル2階 JTB 和歌山支店内 TEL : 073-432-1437 FAX : 073-432-2775

【申込締切およびWEB開示日】

選手・監督

競技名	申込開始	申込締切	WEB開示
バスケットボール(男)・バレーボール(男・女)・ソフトテニス(男・女) 少林寺拳法・陸上・ソフトボール(男・女)・弓道競技	6月1日(火)	6月28日(月)	7月15日(木)
相撲・卓球・バドミントン・ホッケー・空手道・剣道・なぎなた ハンドボール・ボクシング・サッカー・カヌー・フェンシング・ウエイトリフティング 柔道・テニス・ボート・体操・バスケットボール(女)・ヨット競技	6月1日(火)	7月6日(火)	7月23日(金)
自転車(トラック・ロード)・アーチェリー・登山・レスリング・新体操競技	6月1日(火)	7月24日(土)	8月10日(火)
水泳競技(競泳・飛込・水球)	6月1日(火)	7月28日(水)	8月7日(土)

役員、視察員及び報道関係者等

競技名	申込開始	申込締切	WEB開示
総合開会式・バスケットボール(男)・バレーボール(男・女)・ソフトテニス(男・女) 少林寺拳法・陸上・ソフトボール(男・女)・弓道競技	6月1日(火)	6月21日(月)	7月15日(木)
相撲・卓球・バドミントン・ホッケー・空手道・剣道・なぎなた ハンドボール・ボクシング・サッカー・カヌー・フェンシング・ウエイトリフティング 柔道・テニス・ボート・体操・バスケットボール(女)・ヨット競技	6月1日(火)	6月29日(火)	7月23日(金)
自転車(トラック・ロード)・アーチェリー・登山・レスリング・新体操競技	6月1日(火)	7月17日(土)	8月10日(火)
水泳競技(競泳・飛込・水球)	6月1日(火)	7月21日(水)	8月7日(土)

7 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

(1) 入宿前について

ア 宿泊決定通知のWEB 開示前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

イ 宿泊決定通知のWEB 開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、インターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

(2) 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

8 宿泊取消料金

一人当たりの宿泊取消料金は、宿泊施設の定めにより次のとおりとし、宿泊者本人又は会計責任者が宿泊施設に支払うこととする。

また、取消をした場合は、宿泊施設ごとに、初泊日の1泊分のみが対象となる。

申出区分	取消料
宿泊開始日の前日から起算して5日目に当たる日以降の解除	宿泊料金の20%
宿泊開始日の前日から起算して2日目に当たる日以降の解除	宿泊料金の30%
宿泊開始日の前日に当たる日の解除(午後8時までの申し出)	宿泊料金の40%
宿泊開始日の前日に当たる日の解除(午後8時以降の申し出)	宿泊料金の70%
宿泊開始日の当日の解除または無連絡	宿泊料金の100%

※ 選手及び監督の特例(登録選手以外は対象外)

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後8時までは取消料が発生しない。午後8時以降の取消しの場合は、1泊分の宿泊料金がかかることとする。

※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後8時まで申し出があった場合は翌日1泊分の宿泊料金の40%。

利用日前日の午後8時以降は利用日1泊分の宿泊料金の70%。

利用日当日の午前0時以降の申し出は1泊分の宿泊料金がかかることとする。

※ 台風接近等による取り消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。

取消日(時間)	6日前まで	5~3日前まで	2日前	前日	前日午後8時~当日午前0時	当日午前0時以降
通常取消	無料	20%	30%	40%	70%	100%
特別取消(特例)	無料				100%	100%
欠食控除	朝食	前日正午まで控除可			前日正午以降 控除不可	
	夕食	前日午後6時まで控除可			前日午後6時以降 控除不可	

9 食事

- (1) 大会参加者に提供する食事は、栄養面及び衛生面に十分配慮するものとする。
- (2) 大会参加者の昼食弁当は、配宿センターが斡旋するものとし、申込方法等については別に定める。

10 その他

- (1) 宿泊施設は、「令和3年度全国高等学校総合体育大会〇〇競技宿舍」の表示をする。
- (2) 宿泊施設は、選手等に風紀上悪影響を与えないよう教育的配慮をする。
- (3) 宿泊施設におけるフロントの業務時間は、原則として午前7時から午後10時までとする。
- (4) 宿泊施設における食事時間は、原則として次のとおりとする。

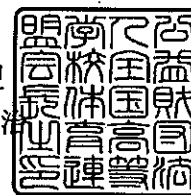
朝食：午前7時～午前8時　夕食：午後5時～午後8時

ただし、競技の都合等で上記の時間以外に食事を希望する場合は、責任者が前日の午後3時までに宿泊施設へ申し出るものとする。この場合、事前に宿泊施設と十分協議することとする。

- (5) 宿泊施設における入浴時間は、原則として午後5時から午後10時までとする。
- (6) 宿泊施設の駐車場の利用を希望する場合は、事前に宿泊施設に可否や料金等の有無を確認するものとする。
- (7) 新型コロナウイルス感染症対策については「令和3年度全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針」に従い、宿泊施設には宿泊施設関連の業界団体が定める最新の『宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン』を遵守するよう依頼している。

各都道府県高等学校体育連盟会長 殿
 (公財)全国高体連各専門部長 殿

(公財)全国高等学校体育連盟
 会長 岡田 正 洋



令和3年度全国高等学校総合体育大会宿泊に関する規定の遵守について(依頼)

令和3年度全国高等学校総合体育大会『輝け君の汗と涙 北信越総体 2021』の開催につきまして、各都道府県高等学校体育連盟および各専門部におかれましては、特段のご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、全国高等学校総合体育大会の開催に際し、下記のような宿泊の規定がございます。

例年、大会に備えて宿舍の確保に動き、開催県実行委員会の障害になっている学校が見られます。規定の遵守について各学校へのご指導をお願い申し上げますとともに、参加校への周知方、よろしくお願い申し上げます。

26 宿泊・弁当 【全国高等学校総合体育大会開催基準要項より】

- (1) 都道府県の本部役員・選手・監督及び視察員、大会役員、競技役員及び報道員への配宿業務及び弁当調達業務は、本連盟が統括する配宿担当企業が準備し担当する。なお、エントリーした選手、監督は宿泊・弁当調達要項に基づき、所定の様式により都道府県高等学校体育連盟会長の責任のもとに期日までに申込むものとする。
- (2) 開催地都道府県等実行委員会は本連盟及び配宿担当企業と連携して配宿・弁当調達業務にあたる。業務分担については別に定める。
- (3) 宿舍は、本連盟が統括する配宿担当企業と開催地都道府県内旅館組合等で協議の上、選定することとし、原則として旅館業法上の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿泊所（以下「旅館等」という）の中から選定し、競技種目別大会参加者の宿舍は、可能な限り競技会場地及びその周辺地域の旅館等を確保するものとする。競技会場地及びその周辺地域の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、地域の実情に応じて、公的宿泊施設等を確保するものとする。風紀上、衛生上又は防災上支障があると認められる宿舍は選定しないものとする。
- (4) 1人の宿泊に要する広さは、少なくとも消防法の定める限度を下回ってはならない。
- (5) 宿泊料金及び弁当料金は本連盟と配宿担当企業が協議の上、予め開催地都道府県内旅館組合、弁当調達業者等と協定したもののについて、大会開催の前年の8月末までに総体中央委員会に提出する。

13 宿 泊 【全国高等学校総合体育大会競技種目別実施要項より】

(1) 宿 泊

選手・監督及び引率責任者等（参加申込書に記された者）並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により「配宿センター」を通じて申し込まなければならない。

開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、配宿申込書にその理由を記入し提出する。

(2) 申込方法

- ① 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。（学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要）
- ② 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。

令和3年度
全国高等学校総合体育大会実施時における
新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針

【第2版】

令和3年5月25日

公益財団法人全国高等学校体育連盟

＜ 目 次 ＞

I	はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II	基本的な考え方 ・・・・・・・・・・	2
III	意思決定の流れ	
1	組織（フロー図）・・・・・・・・・・	3
2	各組織の役割・・・・・・・・・・	4
IV	感染拡大防止策の概要	
1	全般的な事項・・・・・・・・・・	5
2	当日の参加受付時の留意事項・・・・・・・・	5
3	大会参加者への対応・・・・・・・・・・	6
4	実行委員会が準備等すべき事項・・・・・・・・	6
5	大会参加者の留意点・・・・・・・・・・	8
6	その他の留意事項・・・・・・・・・・	8
V	感染者等が発生した場合の対応について	
1	感染者等が発生した場合の対応に関する考え方・・・・・・・・	9
2	感染者、濃厚接触者等の定義・・・・・・・・	9
3	その他・・・・・・・・・・	9
4	感染者等が発生した場合の基本的な対応について・・・・・・・・	10
	（1）競技開始前2週間の間に体調不良者 及び濃厚接触者が発生した場合・・・・・・・・	10
	（2）競技期間中に体調不良者及び濃厚接触者が 発生した場合・・・・・・・・・・	11
	（3）競技終了後（2週間）に感染者が発生した場合・・・・・・・・	12
VI	チェックリスト等について	
1	チェックリスト・・・・・・・・・・	13
2	健康チェックシート【様式1】・・・・・・・・	16
3	健康チェックシート【様式2】・・・・・・・・	17
VII	その他	
	参考資料等・・・・・・・・・・	18

I はじめに

全国高等学校体育連盟（以下、「本連盟」という）では、令和3年度全国高等学校総合体育大会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」という）の感染拡大防止の観点から、「令和3年度全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」（以下、「基本方針」という）を作成し、令和2年12月4日に開催した令和2年度本連盟第2回理事会で承認された後、開催地実行委員会並びに全国専門部等関係組織に対し提示した。

令和2年度全国高等学校総合体育大会（夏季総体）は新型コロナの影響から中止という苦渋の決断となったが、昨年12月から今年2月にかけて開催した令和2年度冬季総体（駅伝、ラグビー、スケート・アイスホッケー、スキー）では、大会関係者の中から一人の感染者も出ることなく無事に終わることができた。これは、選手・監督は勿論のこと開催地実行委員会や当該専門部をはじめとした大会関係者の並々ならぬご努力の賜物であった。同時に、コロナ禍においても適切な対策を実施することで全国規模の競技大会の開催も可能であることを実証いただく結果となり、関係の皆様方に対し改めて感謝申し上げます。

さて、国内における新型コロナウイルス感染症の状況は、一都三県に令和3年1月8日から発令されていた緊急事態宣言が、二度の期間延長を挟み3月21日に解除された。しかし、解除後短期間の内に新たな感染者が急増し、地域によっては医療機関のひっ迫状況、また感染力が強く重篤化の可能性も高いとされる変異株のコロナウイルスによる感染拡大が大きな問題となるなど厳しい状況になっている。このような状況を受け、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、新たに創設された「まん延防止等重点措置」（令和3年2月10日設置）が、各地区で実施され、さらに4月25日には第3回となる緊急事態宣言が発令されるという状況にある。

このように、国内における新型コロナの感染状況そのもの、及びこれに対する国並びに各自治体の対応等が刻々と変化する中で、本連盟が作成・提示する基本方針についても見直しが必要と判断し、この度第二版を作成することとした。

この基本方針（第二版）がコロナ禍における全国高校総体のより安全・安心な大会運営に繋がり、参加する選手は勿論のこと大会に関係する全ての皆様にとって意義ある大会となることを強く願っている。

なお、刻々と変化する新型コロナの状況を見据え、今後も必要に応じて基本方針の見直しを行うこととする。

II 基本的な考え方

【基本方針の作成に当たって】

- 1 基本方針の作成に当たっては、国や日本スポーツ協会などが示すガイドライン等を基本とし作成する。
- 2 競技別の感染症拡大防止対策の実施に当たっては、競技特性に応じた対応の必要性から当該中央競技団体が示す内容を最大限尊重する。
- 3 競技別感染症拡大防止対策の作成に当たっては、開催地実行委員会と競技専門部間による連携の下、内容等の整理をする。
- 4 作成した基本方針については大会ホームページ等で公表するとともに、関係者に対する通知文書等を通じて事前周知し本方針の徹底を図る。

【コロナ禍における大会運営について】

- 1 選手・役員等をはじめ大会関係者全員の安全・安心の確保を最優先事項とする。
- 2 大会実施の可否、実施時における応援者及び観客への対応等重要事案の決定に際しては、「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策会議」及び中央競技団体等関係機関と綿密に連携し本連盟が決定する。
- 3 各競技の運営に当たっては、開催地自治体（衛生部局等を含む）及び使用する施設等が示す感染症拡大防止に向けた方針等に従うものとする。
- 4 総合開会式における感染拡大防止対策等については福井県実行委員会と協議のうえ決定する。
- 5 競技別の開始式・閉会式及び諸会議等については感染拡大防止及び開催経費削減の観点から、中止または必要最小限の規模での実施を検討する。
- 6 大会の開催にあたっては、開催経費全体の削減についても最大限の努力をする。
- 7 感染予防及び感染拡大防止に向けた対応策は基本方針等に基づき本連盟及び開催地実行委員会との連携のもと実施するが、感染症等の発生そのものについて責任を負うことはできない。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止について】

- 1 三つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）を回避する。
- 2 身体的距離を確保する。
- 3 手洗いを徹底する。
- 4 マスクの着用（ただし、熱中症や競技特性に応じた対応に留意する）を徹底する。
- 5 屋内競技の実施においては定期的な開窓等により換気に留意する。

【大会実施の可否等について検討する場合の条件について】

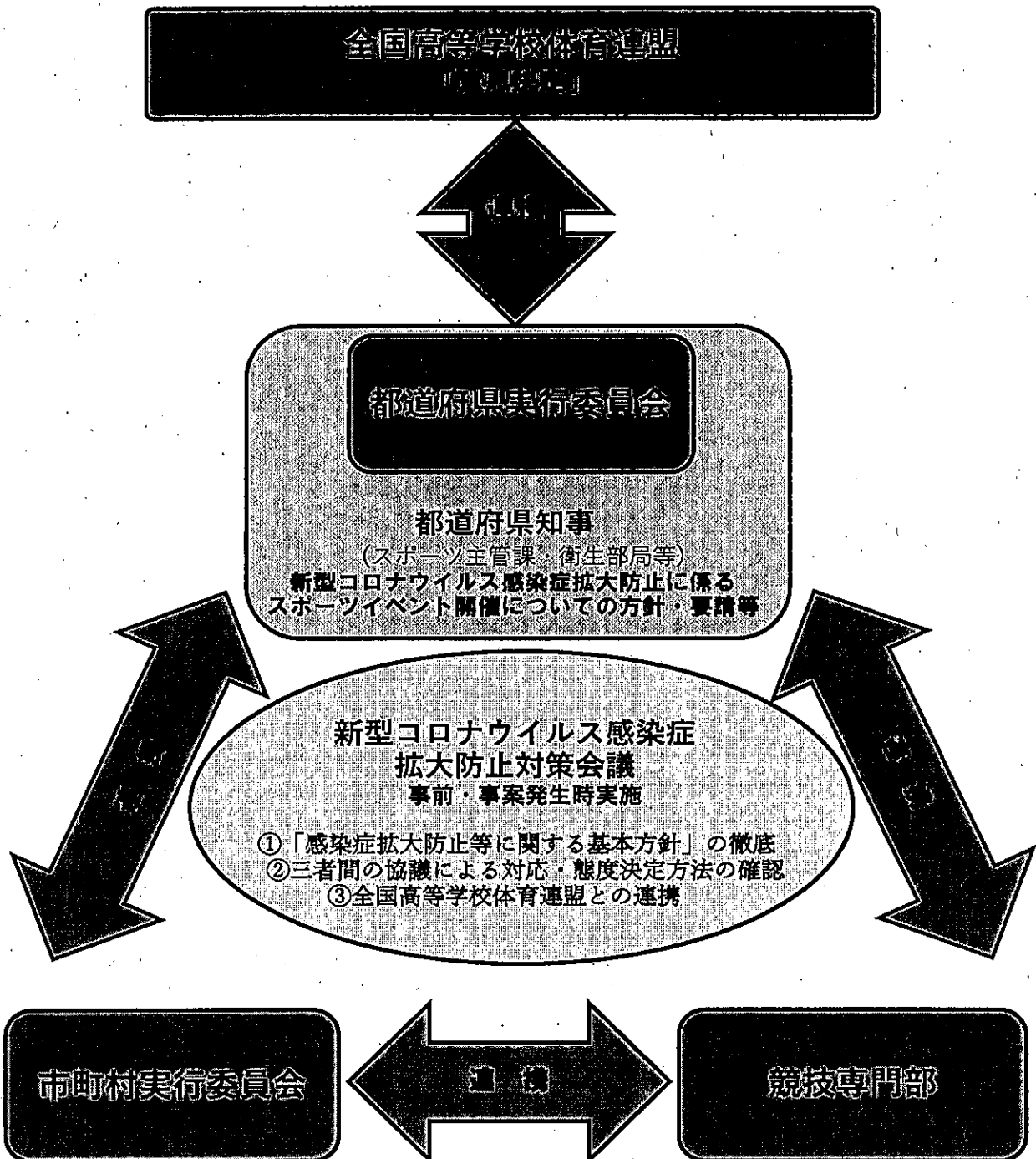
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策会議及び本連盟は、以下の条件に基づき、必要に応じて大会全体、または一部競技の実施の可否等について検討する。

- 1 緊急事態宣言が国内全域または北信越5県及び和歌山県を対象に発令された場合。
- 2 開催地自治体の方針等により大会実施の可否等について検討が必要となった場合。
- 3 開催地における医療機関のひっ迫状況により、安全・安心な大会運営が困難な状況となった場合。
- 4 出場校や選手の辞退等の増加により、当該競技の大会運営が明らかに困難となった場合。
- 5 その他、大会開催にあたり通常の実施が困難と判断された場合。

Ⅲ 意思決定の流れ

1 組織（フロー図）

全国高等学校総合体育大会における 新型コロナウイルス感染症拡大防止 対応組織図



2 各組織の役割

(1) 全国高等学校体育連盟（以下「全国高体連」という）

- ①大会実施の可否、実施時における応援者及び観客への対応等重要事案の決定に際しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策会議と連携を図り意思決定する。
- ②「新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針」（以下「基本方針」という）を作成する。

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策会議（以下「対策会議」という）

- ①都道府県実行委員会を中心に市町村実行委員会、競技専門部の三者で構成する。
- ②全国高等学校総合体育大会各競技の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に係る事案に対応する。
- ③事前に基本方針を徹底し、重要事案発生時の対応・態度決定方法を確認する。
- ④大会開催前に全国高体連との連携について確認する。
- ⑤大会開催中の重要事案発生時に適切に対応する。

(2-1) 都道府県実行委員会

- ①対策会議を事前及び重要事案発生時に適切に開催する。
- ②開催都道府県知事所管のスポーツ主管課や衛生部局等と調整を図る。
- ③対策会議の内容、情報を基に全国高体連と連携し対応する。

(2-2) 市町村実行委員会

- ①対策会議において対応する。
- ②主に地域の実情に応じた視点で対応する。

(2-3) 競技専門部

- ①対策会議において対応する。
- ②主に競技の特性の視点で対応する。
- ③各競技の特性に応じ感染症拡大防止対策の具体的な方策を作成する。

IV 感染拡大防止策の概要

1 全般的な事項

- (1) 実行委員会は、感染防止のため実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所（大会の受付場所等）に掲示すること。
- (2) 実行委員会は、各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること。
- (3) 参加校の競技登録生徒と監督・コーチ等、補助役員生徒と引率者（以下「大会参加者」という。）は、健康チェックシート表（様式1）を各競技大会2週間前から大会参加終了日までチェックし、健康チェックシート提出用紙（様式2）を大会参加期間中は学校ごとに毎日提出すること。万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、健康チェックシート表（様式1）の個人の原本について、保存期間（1月以上）を定めて保存しておくこと。
- (4) 大会役員は、健康チェックシート表（様式1）を大会2週間前から大会終了までチェックし、保存期間（1月以上）を定めて各自保存しておき、該当項目がある場合には実行委員会に申し出た上で当日の参加について判断すること。
- (5) 実行委員会は、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、大会参加者から提出された健康チェックシート提出用紙（様式2）の原本について、保存期間（1月以上）を定めて保存しておくこと。
- (6) 大会参加者は、競技期間中及び競技参加前2週間以内、並びに競技終了後2週間の期間において、感染者または濃厚接触者と診断された場合は、開催地実行委員会に対しその事実について速やかに報告し、医療機関及び実行委員会の指示に従うこと。
なお、感染者等が発生した場合の対応の詳細については「V 感染者等が発生した場合の対応について」を参考に対応する。
- (7) 大会参加者は、医療機関や隔離施設、宿泊施設、自宅までの移動や輸送について、各自の責任で行うこと。
- (8) 大会参加者は、競技終了後2週間以内に感染者となった場合は、実行委員会に対して速やかに報告すること。実行委員会は、報告があった場合には、関係機関の求めに応じて対応すること。

2 当日の参加受付時の留意事項

実行委員会は、大会当日の受付時に参加者が密になることへの防止や、安全に大会を開催・実施するため、以下に配慮して受付事務を行うこと。

- (1) 受付には、手指消毒剤を設置すること。
- (2) 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと。
- (3) 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること。
- (4) 人と人が対面する場所は、経費面を考慮して、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽すること。
- (5) 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように、貼紙などにより注意を促すこと。
- (6) 新型コロナウイルス接触確認アプリや各地域で取り組まれている通知サービスを活用する

ことも考えられる。

3 大会参加者への対応

(1) 体調の確認

実行委員会は、大会参加者に以下の事項が記載された健康チェックシート表（様式1）を各競技大会2週間前から大会参加終了日までチェックさせ、学校ごとに健康チェックシート提出用紙（様式2）を大会参加期間中は毎日提出させること。提出に関しては個人情報の取扱いに十分注意し、引率責任者（顧問教諭等）が提出すること。

① 大会当日の体温

② 大会前2週間における以下の事項の有無

ア 平熱を超える発熱

イ 咳、喉の痛みなど風邪の症状

ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）

エ 嗅覚や味覚の異常

オ 体が重く感じる、疲れやすい等

カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触

キ 同居家族や身近な知人で感染が疑われる方

ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触

※ 参加校は当日の参加について、大会2週間前のチェック状況と当日のチェック状況から適切に判断して決めること。ただし、各競技で判断基準を定めている場合は、その基準を尊重する。

(2) マスク等の準備

引率責任者（顧問教諭等）は、大会参加者がマスクを準備しているか確認すると同時に、着用について指導すること。なお、競技中のマスクの着用は大会参加者等の判断によるもの（※）とするものの、参加の受付、着替え、表彰式等の競技を行っていない間、特に会話する時には、マスクを着用すること。

（※）マスクを着用して競技を行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があることに留意するとともに、適宜周知すること。

(3) 大会参加前後の留意事項

大会参加者は、大会前後のミーティング等においても、三つの密を避けること、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること。

4 実行委員会が準備等すべき事項

(1) 手洗い場所

実行委員会は、参加者が大会開催・実施の間に手洗いをこまめに行えるよう、以下に配慮して手洗い場所を確保すること。

① 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。

② 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。

- ③ 手洗い後に手を拭くため、参加者にマイタオルを持参させること。
- ④ 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。
- ⑤ ジェットタオルは稼働を停止すること。

(2) 更衣室、休憩・待機スペース

更衣室、休憩・待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意すること。
実行委員会は更衣室や、一時的な休息をするための休憩スペース、参加者等が参加前の確認を受ける待機スペース（招集場所）について、以下に配慮して準備すること。

- ① 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること。
- ② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること。
- ③ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、可能な限り消毒すること。
- ④ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。

(3) 洗面所(トイレ)

洗面所（トイレ）についても感染リスクが比較的高いと考えられることに留意すること。
実行委員会は、洗面所（トイレ）について、以下に配慮して管理すること。

- ① トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、可能な限り消毒すること。
- ② トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること。
- ③ 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。
- ④ 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をすること。
- ⑤ 手洗い後に手を拭くため、参加者にマイタオルを持参させること。
- ⑥ ジェットタオルは稼働を停止すること。

(4) 飲食等について

実行委員会は、参加者が飲食等をする際は、以下に配慮すること。

- ① 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること。
- ② 飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップを使用させ、共用させないこと。
- ③ 飲食物を取り扱うスタッフにはマスクを着用させること。
- ④ 飲食の際には適切な間隔を確保すると同時に対面とさせないこと。また、会話は控えさせること。

(5) 観客の管理

実行委員会は、会場に観客を入れる場合には、以下に配慮し周知すること。

- ① 非接触型体温計等を使用して検温し、37.5℃以上の場合は入場を断ること。
- ② 観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること。
- ③ 大声での声援を送らないことや会話を控えること、会話をする場合にはマスクを着用すること。

(6) 大会会場

大会を室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う

こと。

具体的には、換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと。

(7) ゴミの管理

参加者にゴミを持ち帰ることを義務付けるとともに、その内容を周知すること。

5 大会参加者の留意点

実行委員会は、大会参加者に対し、以下の留意点や遵守すべき内容を周知・徹底すること。

(1) 十分な距離の確保

競技の種類に関わらず、競技をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（感染予防の観点からは、できるだけ2mを目安に（最低1m））を空けること。運動強度が高い競技の場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空ける必要がある。

(2) その他

- ① 競技中に、唾や痰をはくことは行わないこと。
- ② タオルの共用はしないこと。
- ③ 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。
- ④ 飲みきれなかった飲料等を指定場所以外に捨てないこと。

6 その他の留意事項

- (1) 宿泊に関しては、宿泊施設関連の業界団体が定める最新の「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に従うこと。
- (2) バス輸送に関しては、「貸し切りバスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」に従うこと。
- (3) 競技別の内容については、各中央競技団体において、競技特性に応じ、各競技別に作成したガイドラインを参考に各競技別に作成すること。

V 感染者等が発生した場合の対応について

1 感染者等が発生した場合の対応に関する考え方

本基本方針はコロナ禍における全国高校総体をより安全・安心な大会として実施するために、開催地実行委員会並びに競技専門部など関係組織と連携のもと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することを目的としている。

その上で、万一感染者等が発生した場合においては発生の時期や場所等の条件の違いによらず、全て医療機関への相談・受診が前提となる。その診断等の結果、必要に応じて保健・衛生機関の指示等に従うこととなる。

本基本方針では感染者等が発生した場合の対応について、幾つかの発生事案を想定し、それらに対する基本的な対応方法等について示すこととする。

各開催地実行委員会並びに当該の専門部においては、以下に示す基本的な対応例を参考に適切に対応することとする。

なお、感染者等の発生による各競技大会への参加等の可否判断については、医療機関等の指示を遵守した上で参加校の責任において行うことを原則とする。

2 感染者、濃厚接触者等の定義

(1) 感染者

医療機関による診断の結果、感染者と判定された者。なお、感染者の発生日とは症状が始めた日とし、発症日が不明な場合は陽性と判定された検体採取日とする。

(2) 濃厚接触者

濃厚接触者は所轄保健所の判断による。なお、濃厚接触者の発生日とは感染者と接触した日とする（接触した日が複数ある場合は、大会に最も近い日とする）。

【参考】厚生労働省が示す濃厚接触者の定義（一部抜粋）

感染者と手指消毒など行うことなく触れ合った、もしくは対面で手を伸ばしあつたら届くくらいの距離（1 m程度）に15分以上いた。

(3) 体調不良者

発熱（37.5℃以上）や風邪症状（咳、のどの痛み）だるさや息苦しさ、味覚や嗅覚の異常など健康チェック表シートのチェック項目のアからオに該当する者。

3 その他

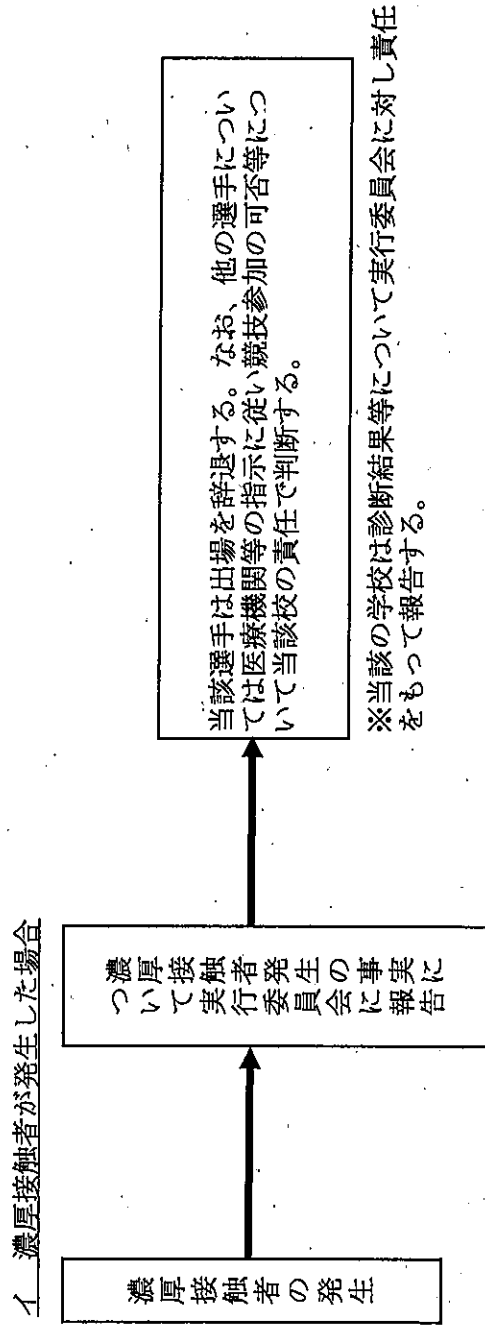
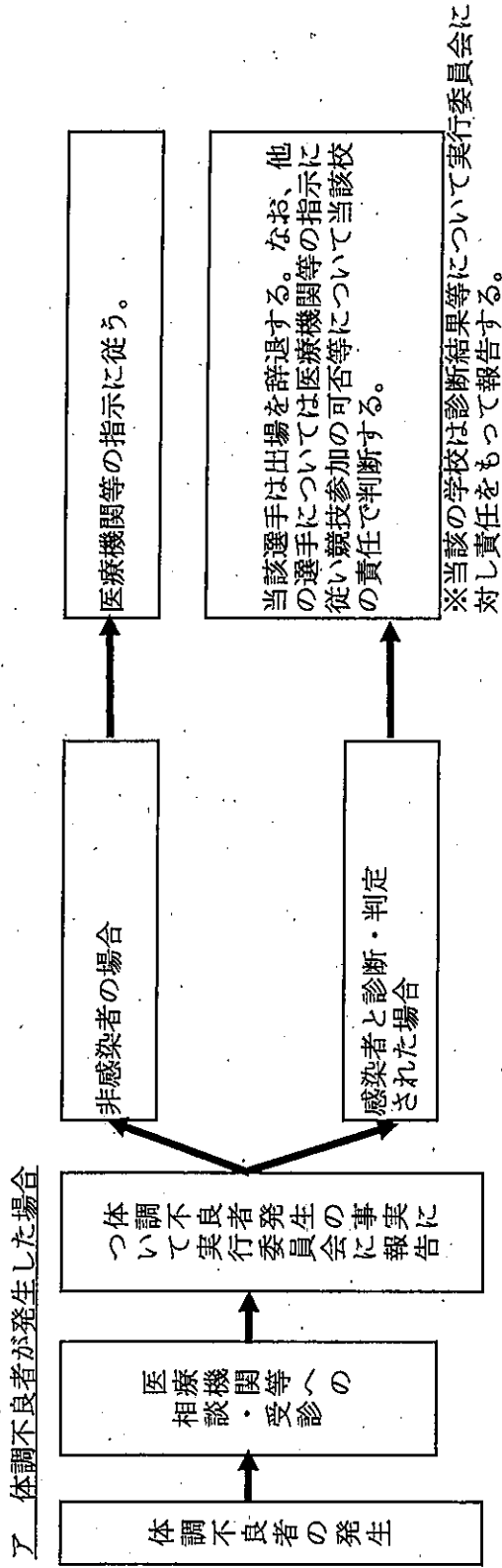
(1) 大会出場辞退等の判断は参加校の責任において行うことを原則とする。

(2) 大会役員への対応については「4 感染者等が発生した場合の基本的な対応について」に準じて対応する。

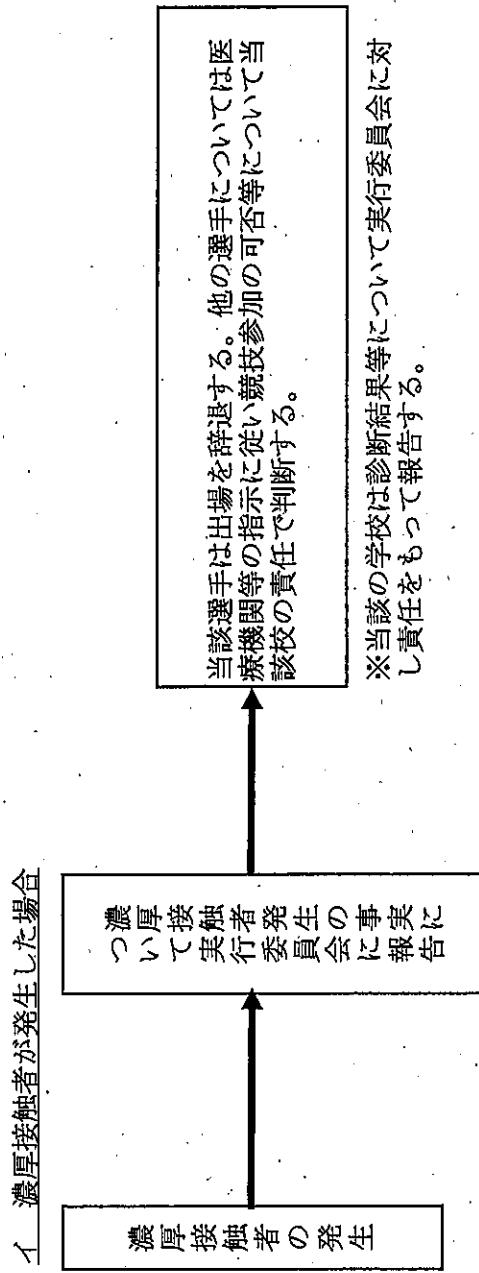
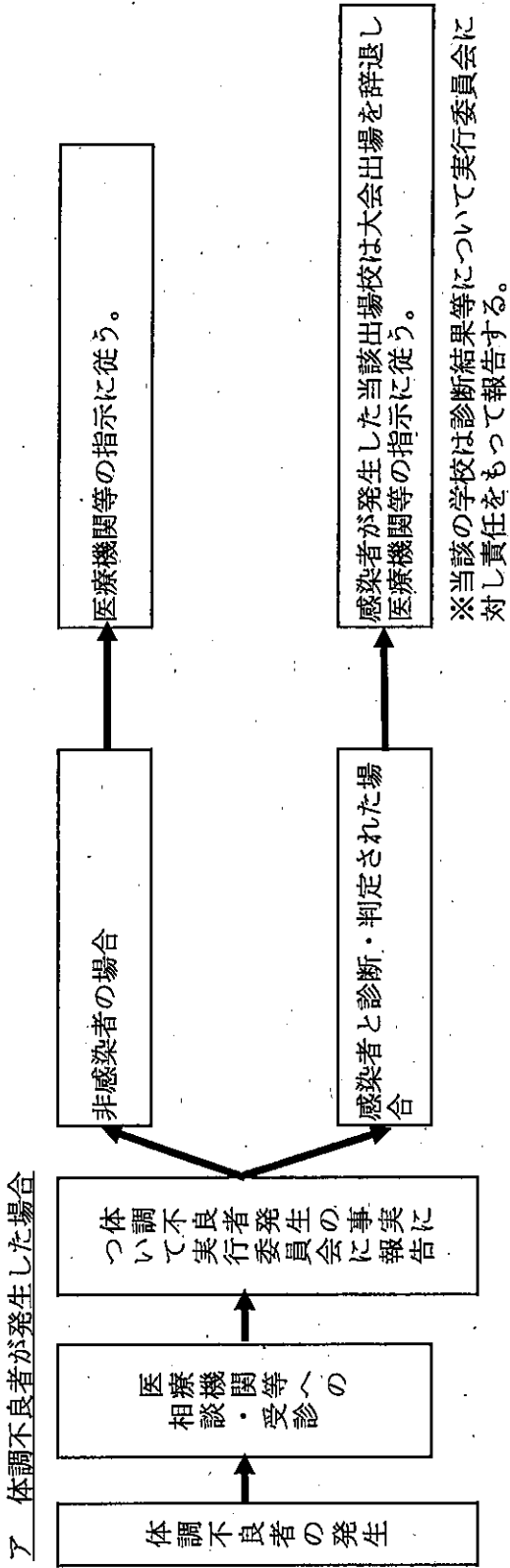
(3) 各参加校にコロナ対応担当者を設置する（監督・引率教員の兼務を可とする）。

4 感染者等が発生した場合の基本的な対応について

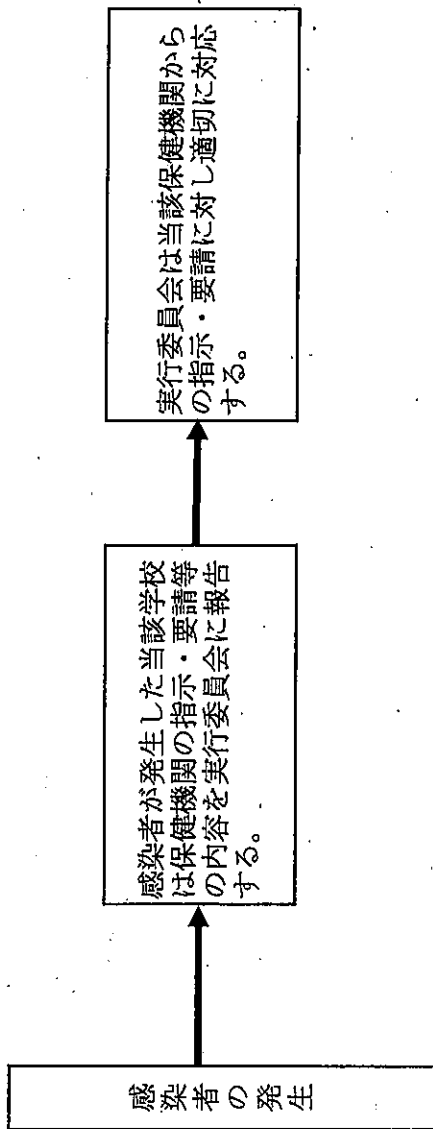
(1) 競技開始前2週間の間に体調不良者及び濃厚接触者が発生した場合



(2) 競技期間中に体調不良者及び濃厚接触者が発生した場合



(3) 競技終了後（2週間）に感染者が発生した場合



VI チェックリスト

大会開催・実施時の感染防止策チェックリスト（実行委員会向け①）

全般的な事項

- 実行委員会は、感染防止のため実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所（大会の受付場所等）に掲示すること
- 実行委員会は各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること
- 大会参加者は、健康チェックシート表（様式1）を各競技大会2週間前から大会参加終了日までチェックし、健康チェックシート提出用紙（様式2）を大会参加期間中は学校ごとに毎日提出すること。万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、健康チェックシート表（様式1）の個人の原本について、保存期間（1月以上）を定めて保存しておくこと
- 大会役員は、健康チェックシート表（様式1）を大会2週間前から大会終了までチェックし、保存期間（1月以上）を定めて各自保存しておき、該当項目がある場合には実行委員会に申し出た上で当日の参加について判断すること
- 実行委員会は万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、大会参加者から提出されたチェックシート提出用紙（様式2）の原本について、保存期間（1月以上）を定めて保存しておくこと
- 参加者に陽性者が確認された場合には、保健所や医療機関の指示に従うこと
- 参加者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、実行委員会に対して速やかに報告すること。実行委員会は報告があった場合には、関係機関の求めに応じて対応すること

大会参加者への対応

- 大会参加者から以下の事項を記載したチェックシート（様式1）を取りまとめた提出用紙（様式2）を学校ごとに提出をさせること
 - 大会当日の体温
 - 大会前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱
 - 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
 - 同居家族や身近な知人で感染が疑われる方
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触
- マスク等の準備
 - 大会参加者がマスクを準備しているか確認すると同時に、着用について指導すること
 - 参加の受付、着替え、表彰式等の競技を行っていない間については、マスクを着用すること（競技中のマスクの着用は大会参加者等の判断によるものとする）
- 大会参加前後の留意事項
 - 大会の前後のミーティング等においても、三つの密を避けること
 - 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること

大会開催・実施時の感染防止策チェックリスト（実行委員会向け②）

当日の参加受付時の対応

- 受付には、手指消毒剤を設置すること
- 参加者が距離を置いて並べるように目印の設置等を行うこと
- 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること
- 人と人とが対面する場所は、経費面を考慮して、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽すること
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように、貼紙などにより注意を促すこと
- 新型コロナウイルス接触確認アプリや各地域で取り組まれている通知サービスを活用することも考えられる

実行委員会が準備すべき事項の対応

- 手洗い場所
 - 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
 - 手洗い後に手を拭くため、参加者にマイタオルを持参させること
 - 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること
 - ジェットタオルは稼働を停止すること。
- 更衣室、休憩・待機スペース
 - 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること
 - ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること
 - 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、可能な限り消毒すること
 - 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること
- 洗面所（トイレ）
 - トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、可能な限り消毒すること
 - トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること
 - 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
 - 手洗い後に手を拭くため、参加者にマイタオルを持参させること
 - ジェットタオルは稼働を停止すること。
- 飲食等について
 - 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること
 - 飲料についてはペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップを使用し、共用はしないこと
 - 飲食物を取り扱うスタッフにはマスクを着用させること
- 観客の管理
 - 非接触型体温計等を使用して検温し、37.5℃以上の場合は入場を断ること。
 - 観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること
 - 大声での声援を送らないことや会話を控えること
 - 会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知すること
- 大会会場
 - 大会を室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと
 - 換気設備を適切に運転すること
 - 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと
- ゴミの管理
 - 参加者にゴミを持ち帰ることを義務付けるとともに、その内容を周知すること

大会開催・実施時の感染防止策チェックリスト（参加者向け）

参加者が遵守すべき事項

- マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、実行委員会に対して速やかに報告すること
- 大会の前後のミーティング等においても、三つの密を避けること

参加者の留意点

- 十分な距離の確保
 - 競技の種類に関わらず、競技をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※）を空けること
 - （※）感染予防の観点からは、できるだけ2mを目安に（最低1m）の距離を空けることが適当である
 - 運動強度が高い競技の場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること
- 競技中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと
- タオルの共用はしないこと
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 飲みきれなかった飲料等を指定場所以外に捨てないこと

健康チェックシート

学校名 () 氏名 ()
 所属 ()

【チェック項目】

- ア・平熱を超える発熱 イ・咳、喉の痛みなど風邪の症状 ウ・だるさ、息苦しさ
- エ・味覚や嗅覚の異常 オ・体が重く感じる、疲れやすい
- カ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
- キ・同居家族や身近な知人で感染が疑われる方
- ク・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触

No	月	日	曜日	体 温	上記ア～クの各項目に該当しなければ <input type="checkbox"/> を入れる。							
					ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
1	月	日		℃								
2	月	日		℃								
3	月	日		℃								
4	月	日		℃								
5	月	日		℃								
6	月	日		℃								
7	月	日		℃								
8	月	日		℃								
9	月	日		℃								
10	月	日		℃								
11	月	日		℃								
12	月	日		℃								
13	月	日		℃								
14	月	日		℃								
大会前日まで14日間												
15	月	日		℃								
16	月	日		℃								
17	月	日		℃								
18	月	日		℃								
19	月	日		℃								
20	月	日		℃								
21	月	日		℃								
22	月	日		℃								
23	月	日		℃								
24	月	日		℃								
25	月	日		℃								

健康チェックシート提出用紙

学校名 ()

提出者氏名 (印)

[引率責任者(顧問教諭等)]

- 大会2週間前と当日の健康チェックシートのチェック状況から判断して出場を自粛する者が

い る いない (いずれかに○印)

「い る」場合には、自粛する人数と状況等について確認します。

※大会当日、実行委員会に提出してください。

VI その他

1 基本方針作成に向けた主な参考資料等について

- (1) スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン
令和2年5月14日
令和2年5月29日改訂
令和2年10月2日改訂
公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
- (2) 8月1日以降における催物の開催制限等について
令和2年7月27日
スポーツ庁政策課
- 9月1日以降における催物の開催制限等について
令和2年8月25日
スポーツ庁政策課
- 11月末までの催物の開催制限等について
令和2年9月14日
スポーツ庁政策課
- (3) 来年2月末までの催物の開催制限、イベント等における感染拡大防止ガイドライン遵守徹底に向けた取組強化等について
令和2年11月12日
内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長
- (4) 宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン(第1版)
令和2年5月14日
令和2年5月21日一部改訂
全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会
日本旅館協会
全日本シティホテル連盟
- (5) 貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン(第2版)
令和2年6月19日
令和2年7月21日改訂
貸切バス旅行事務連絡
- (6) 全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン
令和2年7月16日
公益財団法人日本中学校体育連盟
- (7) 全国高等学校総合体育大会における事故防止・安全対策に関する指針
令和元年11月12日
公益財団法人全国高等学校体育連盟
- (8) 新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)
令和3年4月19日
厚生労働省

事 務 連 絡
令和3年 6月 4日

全国高等学校体育連盟事務局長 様
各都道府県教育委員会教育長 様
各都道府県高等学校体育連盟会長 様
後催県実行委員会事務局長 様
共催者・協賛社 各位

令和3年度全国高等学校総合体育大会
福井県実行委員会事務局長

令和3年度全国高等学校総合体育大会の全競技共通IDについて

日ごろから、令和3年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の開催準備について、格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、例年のインターハイでは複数の競技会場を視察する関係者の皆さまに全競技会場共通IDカードを発行しております。

しかし、令和3年度インターハイでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、競技種目ごとに来場者の来会前2週間の健康チェックや、全ての来場者名簿の作成を行う必要があるため、競技種目ごとに全ての参加者に事前登録をおこなっていただく必要があります。

また、視察者について、受け入れ等の判断基準が競技種目ごとに異なっており、一括して全競技共通IDを発行することが困難な状況です。

これらの理由により、令和3年度大会については、全競技共通IDカードは発行しないことといたしました。

つきましては、視察を希望する場合は、競技ごとの各実行委員会に直接お申込みいただけますよう宜しくお願いいたします。

大変お手数をおかけしますが、コロナ禍での大会運営のため、厳正な参加者管理が必要であることにご理解とご協力を頂けますようお願いいたします。

<連絡先>

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1
令和3年度全国高等学校総合体育大会
福井県実行委員会事務局 林
(福井県教育庁保健体育課全国高校総体室内)
TEL: 0776-20-0598 FAX: 0776-20-0672
E-mail: k-hayashi-sa@pref.fukui.lg.jp

部活動の大会等における感染拡大予防ガイドラインを策定しましたのでお知らせします。また、生徒の成果発表の機会の確保に向けて御理解、御協力をお願いします。(新規)

事務連絡
令和3年6月2日

公益財団法人日本中学校体育連盟
公益財団法人全国高等学校体育連盟
公益財団法人日本高等学校野球連盟
公益財団法人日本スポーツ協会
全国中学校文化連盟
公益社団法人全国高等学校文化連盟

御中

スポーツ庁政策課学校体育室
文化庁参事官(芸術文化担当)付学校芸術教育室

中学生・高校生等を対象とした全国大会・コンクール等における感染拡大
予防ガイドラインの策定及び生徒の成果発表の機会の確保等に係る取組
について(依頼)

学校教育活動の一環として行われる部活動については、地域の感染状況等に応じて、実施内容や方法を工夫した上で実施するなど、感染症対策と部活動の両立を図り、学びの機会を保障していくことが重要です。また、部活動の大会等についても、生徒にとって日頃の活動の成果を発揮できる貴重な機会でありますので、十分な感染防止対策を講じた上で、できるかぎり実施していただきたいと考えております。

スポーツ庁及び文化庁では、中学生や高校生等が参加する全国大会・コンクール等の開催に当たって、生徒等にとって安心安全な大会等が開催されるよう、大会等の前後も含めて留意していただきたい事項をガイドラインとして別紙のとおりまとめました。

これまで、貴団体等におかれては、大会等の開催に向けて、スポーツ庁が策定した「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」や、競技団体や文化芸術団体、施設の管理団体などの関係団体が策定しているガイドライン等を踏まえ、適切に対応いただいているものと承知しておりますが、本ガイドラインも参考にしていただき、一層の感染防止対策の徹底を図っていただきますようお願いいたします。

また、このことについて、加盟の団体・連盟等に対して周知くださるようお願いいたします。

スポーツ庁及び文化庁としては、引き続き生徒等にとって安心安全な大会等の開催に向けて、連携協力して取り組んでまいりますので、生徒の部活動における成果発表の機会の確保が図られるよう御理解、御協力いただきますよう改めてお願いします。

<本件担当>

(運動部活動について)

スポーツ庁政策課学校体育室運動部活動推進係
電話：03-5253-4111(内線3777)

(文化部活動について)

文化庁参事官(芸術文化担当)付学校芸術教育室
電話：03-5253-4111(内線2832)

中学生・高校生等を対象とした全国大会・コンクール等における 感染拡大予防ガイドライン

令和3年6月2日

スポーツ庁
文化庁

はじめに

新型コロナウイルス感染症については、変異株の拡大等、引き続き警戒が必要な状況にあります。このような中、全国から参加する中学生や高校生等が集まる大規模な大会やコンクール等（以下「大会等」という。）を開催するに当たっては、十分な感染防止対策を講じ、大会等に参加する生徒はもちろんのこと、大会等の運営に携わるスタッフや観客の安全を守る必要があります。

そのため、大会等の開催に当たって、主催者の参考となるよう、留意すべき事項についてガイドラインとしてまとめましたので、本ガイドラインも参考に感染防止対策に努めていただきますようお願いいたします。

また、本ガイドラインは、大会等の運営における一般的な留意事項をまとめたものであり、競技、演技、演奏等（以下「競技」という。）の実施に当たっては、当該中央競技団体や文化芸術団体等が策定しているガイドライン等を踏まえて実施してください。

なお、本ガイドラインは、令和3年6月2日時点での最新の知見に基づき作成したものです。今後新たな情報や知見が得られた場合には必要に応じて見直してまいります。

1. 大会等の運営

(1) 大会等の実施

- ・大会等の開催要件等について、開催地の各都道府県に事前相談をすること。観客を入れる場合には、収容率及び人数制限についても確認をすること。
- ・事前に相談した後に、開催地が新型インフルエンザ等緊急事態宣言の対象区域又はまん延防止等重点措置区域となった場合には、改めて開催要件等について確認すること。
- ・全国的に緊急事態宣言が発令された場合や、開催地における医療体制がひっ迫し大会等の開催期間中に新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応が困難となった場合等には、速やかに中止や延期を検討すること。

(2) 感染防止の責任者の配置

- ・大会等の開催に係る新型コロナウイルスへの感染防止の責任者を配置すること。大会等が複数の会場で実施される場合には、会場ごとに当該会場における責任者も合わせて配置すること。

- ・大会等の開催に当たり、体調不良者への対応や検査等において医療機関との連携が必要となる場合を想定し、大会等の会場付近の医療機関とあらかじめ受診や検査等について調整を行うこと。
- ・参加する学校（複数の学校が合同で参加する場合には代表校）や団体ごとに、当該学校等の参加者における感染防止の責任者を配置させること。

（３）感染防止措置の周知

- ・感染防止のため実施すべき事項や大会等に参加する生徒、監督・コーチ・引率者（以下「参加者」という。）が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、周知すること。

（４）開会式等

- ・開会式、抽選会、表彰式等を実施する場合は、必要最小限の出席者とする。
- ・出席者にはマスクを着用させること。
- ・整列する際等は、周囲の人となるべく距離（※）を空けさせること。
（※）感染予防の観点からは、できるだけ2mを目安に（最低1m）の距離を空けること。

2. 大会等の参加者への要求事項

（１）体調管理

- ・参加者の健康管理や参加の可否の判断、感染が発生した場合の連絡体制等の手順について策定し、あらかじめ参加者に対して周知すること。
- ・参加者に対して、大会等に参加する14日前からの体温や体調等について提出させ確認すること。
- ・大会等開催中は、参加者に対して毎日体温や体調等について提出させ確認すること。
- ・提出させた書面は、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、少なくとも1か月以上の保存期間を定めて保存しておくこと。
- ・発熱等の症状がある参加者については、速やかに医療機関等への相談・受診を行わせ、かつ検査を受けさせた上で大会に参加等させること。
- ・大会等の終了後に参加者の感染が判明した場合は、主催者に速やかに報告させること。

（２）マスクの着用等

- ・参加者に対してマスクを準備させ、競技中を除き原則として大会中は着用させること。
- ・マスクを着用して運動やスポーツを行った場合、十分な呼吸ができず人体に悪影響を及ぼす可能性があることや熱中症のリスクが高くなること、息苦しさを感じた時はすぐにマスクを外すことや休憩をとること等、無理をしないことについて注意喚起すること。

（３）移動、ミーティング等での留意事項

- ・参加者は、移動、ミーティング等においても、三つの密を避けること、会話時にマスクを着用する等、感染対策に十分配慮させること。

- ・大会等の参加に際して飲食を伴う壮行会、祝勝会等の開催は控えさせること。特に他の学校との競技外での交流は厳に控えさせること。

(4) 十分な距離の確保

- ・競技中以外は、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※）を空けさせること。

（※）感染予防の観点からは、できるだけ2mを目安に（最低1m）の距離を空けること。

(5) 競技中の留意事項

- ・競技中に、唾や痰をはくことを行わせないこと。
- ・タオルや飲み物等の共用はさせないこと。
- ・ハイタッチ、握手等を控えさせること。
- ・本番やリハーサル等の入れ替えの際には、十分な時間を設定したり、出場校同士が接触しないようにする等の配慮を行うこと。

(6) 飲食

- ・指定場所以外で行わせないこと。
- ・飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行わせること。
- ・飲料はペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップを使用させ、共有させないこと。
- ・周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底させること。
- ・会話をする時はマスクを着用させること。
- ・指定場所は換気を十分に行うこと。
- ・飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外（例えば走路上）に捨てさせないこと。

3. 会場設営

(1) 手洗い場所

- ・参加者が手洗いをこまめに行えるよう、手洗い場に石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。
- ・「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。
- ・手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意すること、または手洗い後に手をふくために参加者にマイタオルを持参させること。
- ・布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないようにすること。
- ・手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。

(2) 更衣室、控え室、休憩スペース

- ・更衣室、控え室、休憩スペース等（以下「更衣室等」という。）は感染リスクが比較的

高いことに留意すること。

- ・更衣室等の広さにはゆとりを持たせ、他の利用者と密になることを避けること。ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する利用者の数を制限する等の措置を講じること。
- ・更衣室等では、原則としてマスクを着用させること。また、会話や食事は控えさせること。
- ・更衣室等で複数の利用者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること。
- ・換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。
- ・入退室の前後での手洗いを促すこと。手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤の使用を促すこと。

(3) 洗面所（トイレ）

- ・洗面所（トイレ）についても感染リスクが比較的高いと考えられることに留意すること。
- ・トイレ内の複数の利用者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること。
- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること。
- ・手洗い場には石鹼（ポンプ型が望ましい）を用意すること。
- ・「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。
- ・手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意すること、または参加者にマイタオルの持参を求めること。
- ・布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないようにすること。
- ・利用者が密な状態になるおそれがある場合は、入場制限を行うこと。
- ・換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。

(4) 用具の管理

- ・共有する用具等はこまめに消毒すること。
- ・参加者にスポーツ用具の貸出を行う場合は、貸出を行った利用者进行特定できる工夫をするとともに、貸出前後に消毒すること。
- ・用具等の搬入・搬出、設置の際は、十分な時間を設定する等の配慮を行うこと。

(5) 観客の管理

- ・観客を入場させる場合には、各都道府県に収容率及び人数制限について確認し、対応すること。
- ・ステージを利用する場合は、ステージ端から観客との距離（※）を十分確保すること。
（※）感染予防の観点からは、できるだけ2mを目安に（最低1m）の距離を空けること。
- ・大声での声援を送らないことや会話を控えること、マスクを着用すること等の留意事

項を周知すること。

- ・大声を出す者がいた場合は個別に注意等を行うこと。
- ・マスクを持参していない者がいた場合は主催者側で販売すること等により、マスク着用率100%を担保すること。
- ・選手等の参加者と観客が競技の前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じること。
- ・観客の休憩時間や入退場時の密集回避（時間差入場等）、会話の抑制の周知を行うこと。

（6）大会等の会場の環境

①換気

- ・室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の十分な換気を行うこと。

②施設の維持管理

- ・体育館等の床をこまめに清掃したり、プールの水質基準を適切に管理したりする等、関係法令等に従った適切な管理について、感染拡大防止の観点から改めて徹底すること。なお、体育館等のフローリング床について、消毒のために適切な濃度に希釈した市販の塩素系漂白剤を使用することは可能であるが、使用後にきちんと拭き取ることが必要である。また、他の床材の場合は、床材の特性に応じた清掃・消毒を行うことが必要である。必要に応じて専門業者に確認をするとともに、清掃事業者等にも適切な維持管理の徹底を図るようにすること。

（7）施設の入口

- ・大会等の施設の入口に手指の消毒設備を設置すること。
- ・参加者が遵守すべき事項のチェックリストを掲示すること。

（8）ゴミの廃棄

- ・参加者に対しゴミ（マスクや鼻水、唾液等がついたもの等）を持ち帰らせることを義務付けるとともに、その内容を周知すること。
- ・ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用するとともに、マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒させること。

（9）清掃・消毒

- ・市販されている界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて清掃すること。
- ・通常の清掃後に、不特定多数が触れる環境表面を、毎日、競技の開始前、開始後に清拭消毒すること。
- ・手が触れることがない床や壁は、通常の清掃で構わないが、手が触れる可能性がある体育館の床等は上記（6）②のとおり適切に清掃・消毒すること。

(10) 大会運営スタッフの管理等

- ・参加者に準ずる健康管理を行うこと。
- ・発熱又は風邪等の症状がみられる大会運営スタッフについては、参加を自粛させること。
- ・原則として、常時マスクを着用させること。

令和3年度関東高等学校体育大会開催予定

(R3.5.20現在) No.1

競技種目	大会名	期日	日数	申込締切	開催地	会場地	会場名	備考	
1 陸上競技	令和3年度関東高等学校陸上競技大会秩父官賜杯第74回全国高等学校陸上競技対校選手権大会南関東・北関東地区予選会	6/18(金) ~21(月)	4	5/28(金)	神奈川県	川崎市	等々力陸上競技場 JR南武線「武蔵中原駅」		
2 駅伝	令和3年度男子第74回・女子第30回関東高等学校駅伝競走大会	11/20(土)	1	11/5(金)	栃木県	佐野市	佐野市運動公園陸上競技場周回コース 東武佐野線「吉水駅」	○	
3 体操	令和3年度関東高等学校体操競技・新体操大会兼第70回関東高等学校体操競技・新体操選手権大会	体操	6/5(土) ~6(日)	2	5/18(金)	山梨県	甲府市	緑が丘スポーツ公園体育館 JR中央本線「甲府駅」	○
		新体操	5/29(土) ~30(日)						○
4 バスケットボール	令和3年度関東高等学校男子バスケットボール大会兼第75回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会	男子	6/5(土) ~6(日)	2	5/21(金)	千葉県	船橋市	船橋市総合体育館(船橋アリーナ) 新京成線「北習志野駅」	○
		女子	6/12(土) ~13(日)						○
5 バレーボール	令和3年度第75回関東高等学校男子バレーボール大会	男子	6/3(木) ~4(金)	2	5/21(金)	埼玉県	さいたま市	サイデン化学アリーナ(さいたま市記念総合体育館)、浦和駒場体育館 JR京浜東北線「浦和駅・北洲和駅」	○
		女子	6/5(土) ~6(日)						○
6 ソフトテニス	令和3年度関東高等学校ソフトテニス大会第72回関東高等学校ソフトテニス選手権大会第62回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会	6/5(土) ~6(日)	2	5/17(月)	栃木県	宇都宮市	栃木県総合運動公園テニスコート JR宇都宮線「雀宮駅」 東武宇都宮線「西川田駅」	○	
7 ソフトボール	令和3年度関東高等学校ソフトボール大会第47回関東高等学校男子ソフトボール大会第71回関東高等学校女子ソフトボール大会	6/5(土) ~6(日)	2	5/21(金)	栃木県	大田原市	大田原グリーンパーク、美原公園第2野球場、黒羽運動公園 JR宇都宮線「西那須野駅」	○	
8 卓球	令和3年度第71回関東高等学校卓球大会	6/5(土) ~6(日)	2	5/21(金)	茨城県	神栖市	かみす防災アリーナ JR鹿島線「鹿島神宮駅」	○	
9 ラグビー	令和3年度第69回関東高等学校ラグビーフットボール大会	6/5(土) ~6(日)	2	5/21(金)	千葉県	成田市	成田市中央総合運動場 JR成田線「成田駅」	○	
10 ハンドボール	令和3年度関東高等学校ハンドボール大会兼第67回関東高等学校ハンドボール選手権大会	6/5(土) ~7(月)	3	5/22(土)	栃木県	小山市 栃木市 宇都宮市	県南体育館、マルワアリーナ、日立栃木体育館、グリーンとちぎ体育館 JR宇都宮線「小山駅」、JR両毛線「栃木駅」「大平下駅」、東武宇都宮線「西川田駅」	○	
11 バドミントン	令和3年度関東高等学校バドミントン大会兼第67回関東高等学校バドミントン選手権大会	6/5(土) ~6(日)	2	5/21(金)	茨城県	水戸市	アダストリアみとアリーナ JR常磐線「水戸駅」	○	
12 サッカー	令和3年度第64回関東高等学校サッカー大会第10回関東高等学校女子サッカー大会	男子 6/5(土) ~7(月) 女子	3	5/21(金)	山梨県	甲府市 笛崎市 北杜市 南アルプス市 昭和町	山梨中銀スタジアム、並崎中央公園、北杜市長坂総合運動公園、御勤使南公園、押原公園 JR身延線「甲斐住吉駅」「国母駅」 JR中央本線「笛崎駅」「美濃駅」「塩崎駅」	○	
13 柔道	令和3年度第69回関東高等学校柔道大会	6/12(土) ~13(日)	2	5/28(金)	山梨県	甲府市	小瀬スポーツ公園武道館 JR身延線「甲斐住吉駅」	○	
14 剣道	令和3年度第68回関東高等学校剣道大会	6/5(土) ~6(日)	2	5/21(金)	埼玉県	上尾市	埼玉県立武道館 JR高崎線「上尾駅」 埼玉新都市交通「原市・沼南駅」	○	
15 相撲	令和3年度第69回関東高等学校相撲大会	6/12(土) ~13(日)	2	5/28(金)	埼玉県	上尾市	埼玉県立武道館 JR高崎線「上尾駅」		
16 レスリング	令和3年度第67回関東高等学校レスリング大会	6/5(土) ~6(日)	2	5/21(金)	神奈川県	横須賀市	選手アリーナ JR横須賀線「選手駅」	○	
17 弓道	令和3年度第65回関東高等学校弓道大会	6/5(土) ~6(日)	2	5/21(金)	群馬県	前橋市	ALSOKぐんまアリーナ JR両毛線「前橋駅」	○	

令和3年度関東高等学校体育大会開催予定

No.2

競技種目	大会名	期日	日数	申込締切	開催地	会場地	会場名	備考	
18 水泳	令和3年度関東高等学校水泳競技大会第72回関東高等学校選手権水泳競技大会兼第89回日本高等学校選手権水泳競技大会関東地域予選会	競泳	7/20(火)~22(木)	3	6/30(水)	栃木主管	栃木県 宇都宮市	栃木県総合運動公園室内水泳場 JR宇都宮線「雀宮駅」 東武宇都宮線「西川田駅」	
		飛込	7/18(日)~19(月)	2			埼玉県 川口市	川口市青木町運動公園総合運動場プール JR東北本線「西川口駅」	
		水球	7/17(土)~19(月)	3			埼玉県 さいたま市	埼玉県大宮公園水泳場 東武野田線「大宮公園駅」	
19 ボート	令和3年度関東高等学校ボート大会兼第61回関東高等学校選手権競漕大会	6/5(土)~6(日)	2	5/20(木)	神奈川県	相模原市	県立相模湖漕艇場 JR中央本線「相模湖駅」	○	
20 登山	令和3年度第65回関東高等学校登山大会	10/29(金)~31(日)	3	10/15(金)	神奈川県	箱根町	箱根山城(金時山・丸岳・明神ヶ岳・浅間山) JR東海道線「小田原駅」		
21 自転車	令和3年度関東高等学校自転車競技大会 第58回関東高等学校自転車競技選手権大会 第72回全国高等学校学校対抗自転車競技選手権大会予選会 第25回関東高等学校自転車道路競走 第66回全国高等学校自転車道路競走中央大会予選会	トラック	6/4(金)~6(日)	4	5/21(金)	神奈川県	山梨県 境川町	境川自転車競技場 JR中央本線「石和温泉駅」	
		ロード	6/7(月)				群馬県 みなかみ町	群馬サイクルスポーツセンター 上越新幹線「上毛高原駅」	
22 テニス	令和3年度関東高等学校テニス大会兼第74回関東高等学校テニス選手権大会	6/5(土)~7(月)	3	5/21(金)	千葉県	白子町	白子町サニーテニスコート JR外房線「茂原駅」	○	
23 ボクシング	令和3年度第63回関東高等学校ボクシング大会	6/5(土)~7(月)	3	5/21(金)	栃木県	宇都宮市	栃木県体育館分館ボクシング場 JR宇都宮線「雀宮駅」 東武宇都宮線「西川田駅」	○	
24 スキ	令和3年度第57回関東高等学校スキー大会	アルペン	令和4年 1/25(火)~26(水)	2	1/11(火)	群馬県	片品村	スノーパーク尾瀬戸倉 JR上越線「沼田駅」	○
		ハルディック					みなかみ町	水上高原スキーリゾートクロスカント、リーコース JR上越線「水上駅」	
25 フェンシング	令和3年度関東高等学校フェンシング大会第63回関東高等学校フェンシング選手権大会	5/29(土)~30(日)	2	5/21(金)	神奈川県	藤沢市	県立スポーツセンターアリーナ1 小田急片瀬江ノ島線「善行駅」	○	
26 ヨット	令和3年度第73回関東高等学校ヨット大会兼第62回全国高等学校ヨット選手権大会予選	6/12(土)~13(日)	2	5/28(金)	千葉県	千葉市	稲毛ヨットハーバー JR京葉線「検見川浜駅」	○	
27 ウェイトリフティング	令和3年度第54回関東高等学校ウェイトリフティング競技大会	6/5(土)~6(日)	2	5/21(金)	群馬県	前橋市	ニューサンピア高崎 体育館 JR両毛線「高崎駅」		
28 ホッケー	令和3年度第50回関東高等学校ホッケー大会兼全国高等学校総合体育大会関東地区予選会	6/5(土)~6(日)	2	5/21(金)	茨城県	東海村	県立東海高等学校多目的グラウンド、阿漕ヶ浦公園ホッケー場 JR常磐線「東海駅」	○	
29 空手道	令和3年度第50回関東高等学校空手道大会	6/12(土)~13(日)	2	5/28(金)	千葉県	成田市	成田市中央運動公園体育館 JR成田線「成田駅」	○	
30 アーチェリー	令和3年度関東高等学校アーチェリー大会兼第42回関東高等学校アーチェリー選手権大会	6/5(土)~6(日)	2	5/21(金)	神奈川県	箱根町	大磯運動公園多目的広場 JR東海道本線「大磯駅」		
31 スケート	令和3年度関東高等学校スケート競技大会 第28回関東高等学校スケート競技選手権大会(スピード競技)	スケート	令和4年 2/5(土)~6(日)	2	12/27(月)	山梨県	富士吉田市	富士急ハイランドセイコーホール 富士急行線「富士急ハイランド駅」	
		アイスホッケー	12/17(金)~19(日)				3	12/2(木)	
32 なぎなた	令和3年度関東高等学校なぎなた競技大会兼第29回関東高等学校なぎなた選手権大会	6/6(日)	2	5/21(金)	山梨県	甲府市	小瀬スポーツ公園武道館 JR身延線「甲斐住吉駅」		
33 ライフル射撃	令和3年度関東高等学校ライフル射撃競技大会兼第47回関東高等学校ライフル射撃選手権大会	6/5(土)~6(日)	2	5/21(金)	茨城県	桜川市	(AR) 県営ライフル射撃場 (BR・BP) 桜川市真壁第2体育館 JR水戸線「岩瀬駅」	○	
34 カヌー	令和3年度関東高等学校カヌー大会兼第26回関東高等学校カヌー選手権大会	6/12(土)~13(日)	2	5/28(金)	茨城主管	山梨県 富士河口湖町	精進湖カヌー競技場 富士急行線「河口湖駅」		
35 少林寺拳法	令和3年度第52回関東高等学校少林寺拳法大会	6/12(土)~13(日)	2	5/21(金)	栃木県	宇都宮市	栃木県立県北体育館 JR宇都宮線「西那須野駅」		

* 備考欄の○印は前日開会式を実施する。

令和3～10年度 関東高等学校体育大会開催予定

(R3. 3. 10現在)

年度	東京	神奈川	千葉	山梨	埼玉	栃木	群馬	茨城	備考
3年度		陸上競技 レスリング ボート 登山 自転車 フェンシング アーチェリー	バスケットボール男 ラグビー テニス ヨット 空手道	体操 サッカー 柔道 なぎなた スケート	バレーボール男 剣道 相撲	ソフトテニス ソフトボール ハンドボール ボクシング 少林寺拳法 駅伝 水泳	バスケットボール女 弓道 ウエイトリフティング スキー	バレーボール女 卓球 バドミントン ホッケー ライフル射撃 カヌー アイスホッケー	東京オリンピック
4年度	バレーボール女 ソフトテニス ボクシング 登山	バスケットボール男 ハンドボール サッカー 弓道	卓球 柔道 水泳 ボート カヌー	ラグビー ヨット 空手道 ライフル射撃	バドミントン 自転車 テニス アーチェリー なぎなた アイスホッケー	陸上競技 体操 バスケットボール女 ホッケー	バレーボール男 剣道 相撲 フェンシング 少林寺拳法 スキー スケート	ソフトボール レスリング ウエイトリフティング 駅伝	
5年度	卓球 ラグビー サッカー 水泳 テニス アーチェリー	体操 ソフトボール ウエイトリフティング ヨット なぎなた アイスホッケー	バレーボール男 ソフトテニス 剣道 ライフル射撃 駅伝	陸上競技 バスケットボール女 バドミントン 相撲 ボクシング	レスリング 弓道 登山 空手道 少林寺拳法	バレーボール女 フェンシング カヌー スケート	自転車 ホッケー スキー	バスケットボール男 ハンドボール 柔道 ボート	
6年度	陸上競技 体操 バスケットボール女 フェンシング ウエイトリフティング アイスホッケー	バレーボール女 バドミントン 剣道 空手道 少林寺拳法	ソフトボール ハンドボール サッカー ボクシング 登山 アーチェリー	バレーボール男 レスリング ホッケー スケート	バスケットボール男 ラグビー 柔道 ボート ライフル射撃 カヌー	相撲 弓道	ソフトテニス 卓球 なぎなた 駅伝 スキー	水泳 自転車 テニス ヨット	
7年度	バスケットボール男 ソフトボール 相撲 自転車 空手道	テニス ライフル射撃	バスケットボール女 ヨット なぎなた 少林寺拳法	ソフトテニス 卓球 弓道 ボート カヌー	バレーボール女 サッカー 水泳 ホッケー 駅伝	陸上競技 ラグビー 柔道 レスリング ウエイトリフティング アーチェリー	ハンドボール バドミントン ボクシング スキー スケート アイスホッケー	体操 バレーボール男 剣道 登山 フェンシング	
8年度	バレーボール男 バドミントン 柔道 ホッケー アーチェリー なぎなた 少林寺拳法	バスケットボール女 相撲 水泳 ボート 駅伝	レスリング 弓道 自転車 ウエイトリフティング	ソフトボール テニス ヨット	ハンドボール フェンシング	バスケットボール男 卓球 剣道 スケート アイスホッケー	体操 バレーボール女 ラグビー サッカー 登山 ライフル射撃 カヌー スキー	陸上競技 ソフトテニス ボクシング 空手道	
9年度	剣道 レスリング ライフル射撃	ラグビー ボクシング ヨット ホッケー カヌー	陸上競技 体操 バレーボール女 ボート	バスケットボール男 ハンドボール 水泳 登山 フェンシング ウエイトリフティング スケート	ソフトテニス ソフトボール 卓球	バレーボール男 バドミントン 自転車競技 空手道	柔道 テニス アーチェリー スキー	バスケットボール女 サッカー 相撲 弓道 なぎなた 少林寺拳法 アイスホッケー 駅伝	南関東総体
10年度	ハンドボール 弓道 自転車競技	バレーボール男 ソフトテニス 卓球 柔道 レスリング 登山	バドミントン 相撲 フェンシング	バレーボール女 剣道 アーチェリー	体操 バスケットボール女 ボクシング ウエイトリフティング アイスホッケー	サッカー テニス ホッケー なぎなた ライフル射撃 少林寺拳法	陸上競技 バスケットボール男 ソフトボール 水泳 空手道 スキー スケート	ラグビー ボート ヨット カヌー	

令和3年度 関東高等学校選抜等大会

(R3. 3. 10現在)

No.	種 目	大 会 名	期 日	開催都県	会場地	会 場 名	前 日 開会式	
1	水 泳 (水 球)	令和3年度関東高等学校選抜水球競技大会兼第43回関東地域春季水球競技大会	6/12・13 (土・日)	茨 城 県	ひたちなか市	山新スイミングアリーナ (笠松運動公園プール)		
2	カ ヌ ー	令和3年度関東高等学校カヌー選手権選抜大会	9/18・19 (土・日)	茨 城 県	山 梨 県 富士河口湖町	精進湖カヌー競技場		
3	弓 道	令和3年度第40回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会	9/11・12 (土・日)	東 京 都	渋谷区	明治神宮武道場至誠館 第二弓道場		
4	陸 上 競 技	令和3年度第25回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会	10/23・24 (土・日)	茨 城 県	ひたちなか市	笠松運動公園陸上競技場		
5	ボ ー ト	令和3年度関東高等学校選抜ボート大会	10/30・31 (土・日)	山 梨 県	富士河口湖町	富士河口湖漕艇場	○	
6	相 撲	令和3年度第15回関東高等学校選抜相撲大会	10/31(日)	栃 木 県	宇都宮市	栃木県総合運動公園相撲場		
7	自 転 車 競 技	令和3年度第7回関東高等学校新人自転車競技大会	10/29～31 (金～日)	山 梨 県	笛 吹 市	境川自転車競技場		
8	アーチェリー	令和3年度第40回関東高等学校アーチェリー選抜大会	11/13・14 (土・日)	山 梨 県	甲 斐 市	敷島総合公園多目的運動場		
9	ホ ッ ケ ー	令和3年度第41回関東高等学校選抜ホッケー大会	11/13・14 (土・日)	栃 木 県	日 光 市	日光市ホッケー場、今市青少年スポーツセンターホッケー場	○	
10	ライフル射撃	令和3年度第19回関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会	11/21(日)	千 葉 県	埼 玉 県 長 瀨 町	埼玉県長瀨射撃場	○	
11	少林寺拳法	令和3年度第24回関東高等学校少林寺拳法選抜大会	12/19(日)	群 馬 県	前 橋 市	ALSOKぐんま武道館		
12	テ ニ ス	令和3年度(第41回)関東選抜高校テニス大会兼全国選抜高校テニス大会関東地区大会	12/24・25 (金・土)	千 葉 県	長 生 郡 白 子 町	白子サニーコート		
13	バドミントン	令和3年度第50回関東高等学校選抜バドミントン大会	12/25・26 (土・日)	埼 玉 県	熊 谷 市	彩の国くまがやドーム		
14	卓 球	令和3年度第25回関東高等学校新人卓球大会兼第49回関東高等学校選抜卓球大会	12/26・27 (日・月)	山 梨 県	甲 府 市	小瀬スポーツ公園体育館	○	
15	ソフトテニス	令和3年度第47回関東高等学校選抜ソフトテニス大会	男子	R4. 1/16(日)	東 京 都	渋谷区	東京体育館	○
			女子	R4. 1/22・23 (土・日)	茨 城 県	ひたちなか市	ひたちなか市総合運動公園体育館	○
16	ウエイトリフティング	令和3年度第37回関東高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会	R4. 1/15・16 (土・日)	栃 木 県	小 山 市	県立小山南高等学校第2体育館		
17	空 手 道	令和3年度第30回関東高等学校空手道選抜大会	R4. 1/29・30 (土・日)	千 葉 県	印 西 市	印西市松山下公園体育館		
18	フェンシング	令和3年度第41回関東高等学校選抜フェンシング大会	R4. 1/15・16 (土・日)	神 奈 川 県	藤 沢 市	神奈川県立スポーツセンター	○	
19	ボクシング	令和3年度第10回関東高等学校ボクシング選抜大会	R4. 1/21～23 (金～日)	埼 玉 県	加 須 市	加須市民体育館	○	
20	ハンドボール	令和3年度第36回関東高等学校ハンドボール選抜大会	R4. 2/5・6 (土・日)	東 京 都	あきる野市 ほか	あきる野市秋川体育館、武蔵村山市総合体育館、東伏見スポーツホール	○	
21	レスリング	令和3年度正田杯第48回関東高等学校選抜レスリング大会	R4. 2/5・6 (土・日)	山 梨 県	甲 府 市	小瀬スポーツ公園武道館	○	
22	バスケットボール	令和3年度第32回関東高等学校バスケットボール新人大会	R4. 2/5・6 (土・日)	群 馬 県	前 橋 市	ALSOKぐんまアリーナ		
23	ラ グ ビ ー	令和3年度第22回関東高等学校ラグビーフットボール新人大会		R4. 2/12・13 (土・日)	埼 玉 県	熊 谷 市	熊谷スポーツ文化公園熊谷ラグビー場	
				R4. 2/19・20 (土・日)	東 京 都	江 戸 川 区	江戸川区陸上競技場	
24	ヨ ッ ト	令和3年度第28回関東高等学校選抜ヨット大会	11/6・7 (土・日)	山 梨 県	山 中 湖 村	山中湖村ヨットハーバー		

令和3～7年度 関東高等学校選抜等大会開催予定

(R3. 3. 10現在)

No.	種 目	通常開催月	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	備 考
1	水泳(水球)	6月	茨城	群馬	千葉	神奈川	埼玉	選抜独自のローテーション
2	弓道	9月	東京					毎年東京都開催 (9月第2日曜日開催)
3	カヌー	9月	茨城	千葉	栃木	埼玉	山梨	会場は山梨県
4	陸上競技	10月	茨城	神奈川	埼玉	栃木	山梨	選抜独自のローテーション
5	相撲	10月	栃木	山梨	茨城	神奈川	埼玉	選抜独自のローテーション
6	ボート	10月	山梨	神奈川	埼玉	東京	神奈川	東京・山梨・神奈川・埼玉の4県で ローテーション(H28から)
7	自転車競技	11月	山梨	群馬	山梨	群馬	山梨	
8	ホッケー	11月	栃木	埼玉	神奈川	東京	茨城	第1～5回まで埼玉で開催、以後選 抜独自のローテーション
9	アーチェリー	11月	山梨	神奈川	埼玉	茨城	千葉	関東高校体育大会翌年開催(原 則)3年先まで内定
10	ライフル射撃	11月	千葉	東京	栃木	群馬	茨城	選抜独自のローテーション
11	卓球	12月	山梨	栃木	埼玉	神奈川	茨城	選抜独自のローテーション(平成8 年度まで東京開催)
12	バドミントン	12月	埼玉	山梨	神奈川	群馬	東京	関東大会開催の前年に開催
13	テニス	12月	千葉					平成23年度より毎年千葉県開催
14	少林寺拳法	12月	群馬	埼玉	神奈川	千葉	東京	選抜独自のローテーション
15	ソフトテニス(男)	1月	東京	埼玉	東京	栃木	東京	平成14年度まで東京開催、平成 15年度以降男女交互で東京と他 県で開催
	ソフトテニス(女)	1月	茨城	東京	神奈川	東京	千葉	
16	ボクシング	1月	埼玉	栃木	東京	山梨	千葉	関東高校体育大会翌年開催
17	フェンシング	1月	神奈川	群馬	栃木	東京	茨城	関東高校体育大会終了都県が、年 度後期に開催(平成9年度～)
18	ウエイトリフティング	1月	栃木	群馬	東京	埼玉	神奈川	選抜独自のローテーション
19	空手道	1月	千葉	群馬	東京	栃木	千葉	選抜独自のローテーション
20	バスケットボール	2月	群馬	神奈川	埼玉	栃木	千葉	東京を除く7県でローテーション
21	ラグビー	2月	埼玉・東京	群馬・栃木	千葉・茨城	山梨・神奈川	埼玉・東京	平成24年度までは埼玉開催、平成25年 度以降各都県でローテーション。
22	ハンドボール	2月	東京	千葉	群馬	埼玉	栃木	選抜独自のローテーション
23	レスリング	2月	山梨	栃木	千葉	東京	神奈川	選抜独自のローテーション
24	ヨット	3月	山梨	神奈川	茨城	千葉	山梨	選抜独自のローテーション
関東高校選抜等大会を実施して いない種目			体操・バレーボール・ソフトボール・サッカー・柔道・剣道・登山・スキー・スケート・なぎなた					

令和3年度 関東高等学校体育連盟役員名簿

令和3年5月19日現在

役職	氏名	都県	No.	専門部	所属校	〒	所在地	電話番号	FAX
会長	奥秋 将史	東京			都立府中等高等学校	183-0051	府中市栄町3-3-1	042-364-8411	042-360-0064
副会長	丸茂 博	栃木			県立大田原女子高等学校	324-0053	大田原市元町1-5-43	0287-22-2073	0287-23-8759
副会長	高坂 和之	群馬			県立前橋商業高等学校	371-0805	前橋市南町4-35-1	027-224-5046	027-221-9606
副会長	小俣 宏記	山梨			県立甲府城西高校	400-0064	甲府市下飯田1-9-1	055-223-3101	055-223-3103
副会長	水石 明彦	埼玉			県立浦和高等学校	330-9330	さいたま市浦和区領家5-3-3	048-886-3000	048-885-4647
副会長	塩浦 健吾	神奈川			県立小田原東高校	250-0003	小田原市東町4-12-1	0465-34-2847	0465-35-9038
副会長	加藤 俊文	千葉			県立千葉高等学校	260-0853	千葉市中央区葛城1-5-2	043-227-7434	043-221-4014
副会長	益子 雄行	茨城			県立水戸桜ノ枝高等学校	310-0914	水戸市小吹町2070	029-243-3644	029-241-9642
監事	馬場 智生	東京			都立深川高等学校	135-0016	江東区東陽5-32-19	03-3649-2101	03-3646-4816
監事	松谷 茂	東京			文化学園大学杉並高等学校	166-0004	杉並区阿佐ヶ谷南3-48-16	03-3392-6636	03-3391-8272
理事長	鴻野 誠	東京			都立足立工業高等学校	123-0841	足立区西新井4-30-1	03-3899-1196	03-3899-0195
常務理事	渡邊 伸夫	栃木			栃木県高等学校体育連盟事務局 (県立宇都宮南高等学校)	321-0123	宇都宮市東谷町660-1 県立宇都宮南高校内	028-612-5290	028-612-5291
常務理事	松本 広行	群馬			群馬県高等学校体育連盟事務局 (県立前橋商業高等学校)	371-0805	前橋市南町4-35-1 県立前橋商業高校内	027-224-5046	027-221-9606
常務理事	岡部 伸二	山梨			山梨県高等学校体育連盟事務局 (県立甲府東高等学校)	400-0805	甲府市酒折1-17-1 県立甲府東高校内	055-287-8862	055-287-8872
常務理事	荻原 篤大	埼玉			埼玉県高等学校体育連盟事務局	330-0062	さいたま市浦和区仲町3-5-1 県民健康センター4F	048-822-6792	048-822-0281
常務理事	松本 哲	神奈川			神奈川県高等学校体育連盟事務局	221-0855	横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館内	045-311-8817	045-313-2669
常務理事	関 秀彰	千葉			千葉県高等学校体育連盟事務局 (県立千葉女子高等学校)	263-0043	千葉市稲毛区小仲台5-10-1 県立千葉女子高校内	043-254-1188	043-255-4170
常務理事	福永 広明	茨城			茨城県高等学校体育連盟事務局 (県立水戸桜ノ枝高等学校)	310-0911	水戸市見和1-356-2 県立水戸生涯学習センター分館内	029-300-5012	029-300-5013
常務理事	川瀬 一輝	東京	1	陸上競技	穎明館中学高等学校	193-0944	八王子市鎌町2600	042-664-6000	042-666-1101
常務理事	三方 泰司	埼玉	4	バレーボール	県立狭山経済高等学校	350-1324	狭山市稲荷山2-6-1	04-2952-6510	04-2969-1030
常務理事	川人 健太郎	東京	11	サッカー	都立立川高等学校	190-0022	立川市錦町2-13-5	042-524-8195	042-527-9906
常務理事	長井 保幸	群馬	15	レスリング	県立館林商工高等学校	370-0701	邑楽郡明和町南大島660番地	0276-84-4731	0276-84-5258
常務理事	中台 康彦	千葉	16	ボクシング	拓殖大学紅陵高等学校	292-8568	木更津市桜井1403	0438-37-2511	0438-36-7286
常務理事	高橋 将	群馬	17	弓道	県立渋川青翠高等学校	377-0008	渋川市渋川3912番地1	0279-24-2320	0279-24-9543
常務理事	平 嶋 純	山梨	18	水泳	県立都留高等学校	401-0013	大月市大月2-11-20	0554-22-3125	0554-22-0902
常務理事	富田 康次郎	東京	22	テニス	都立駒場高等学校	153-0044	目黒区大橋2丁目16-1	03-3466-2481	03-3466-5240
理事	高野 幸代	東京			東京都高等学校体育連盟事務局	163-8001	新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第二本庁舎15階	03-5320-7470	03-5388-1733
理事	藤田 直	栃木			県立宇都宮南高等学校	321-0123	宇都宮市東谷町660-1	028-612-5290	028-612-5291
理事	関根 努	群馬			県立前橋商業高等学校	371-0805	前橋市南町4-35-1	027-224-5046	027-221-9606
理事	今村 優貴	山梨			県立甲府東高等学校	400-0805	甲府市酒折1-17-1	055-287-8862	055-287-8872
理事	栗原 勇洋	埼玉			県立浦和高等学校	330-9330	さいたま市浦和区領家5-3-3	048-886-3000	048-885-4647
理事	伊東 明宏	神奈川			県立柏陽高校	247-0004	神奈川県横浜市栄区柏陽1-1	045-892-2105	045-895-0856
理事	榎枝 孝洋	千葉			県立千葉女子高等学校	263-0043	千葉市稲毛区小仲台5-10-1	043-254-1188	043-255-4170
理事	坂尻 勝彦	茨城			県立水海道第二高等学校	303-0003	常総市水海道橋本町3549-4	0297-22-1330	0297-22-5489

令和3年度 関東高等学校体育連盟役員名簿

令和3年5月19日現在

役職	氏名	都県	No.	専門部	所 属 校	〒	所 在 地	電話番号	FAX
理事	荻 俊 樹	東京	2	体操	日本大学豊山高等学校	112-0012	文京区大塚5-40-10	03-3943-2161	03-3943-1991
理事	洪 澤 克 利	群馬	3	バスケットボール	県立桐生工業高等学校	376-0054	桐生市西久方町1-1-41	0277-22-7141	0277-46-4703
理事	石 川 正 幸	茨城	5	ソフトテニス	県立潮来高等学校	311-2448	潮来市須賀3025	0299-66-2142	0299-66-2670
理事	小 瀧 智 美	栃木	6	ソフトボール	県立足利清風高等学校	326-0846	足利市山下町2110	0284-62-2011	0284-62-5193
理事	新 井 誠 喜 夫	埼玉	7	卓球	県立深谷商業高等学校	366-0035	深谷市原郷80	048-571-3321	048-570-1016
理事	宮 本 和 則	埼玉	8	ラグビー	県立大宮高等学校	330-0834	さいたま市大宮区天沼町2-323	048-641-0931	048-640-1965
理事	平 松 裕	千葉	9	ハンドボール	県立生涯高等学校	260-0823	千葉市中央区塩田町372	043-266-4591	043-264-8636
理事	飯 田 武 司	千葉	10	バドミントン	中央学院高等学校	270-1131	我孫子市都部765	04-7188-1101	04-7188-4084
理事	高 橋 寛	東京	12	柔道	京華高等学校	112-8612	文京区白山5-6-6	03-3946-4451	03-3946-7219
理事	三 浦 雅 紀	東京	13	剣道	桜美林高等学校	194-0294	町田市常盤町3758	042-797-2667	042-797-3432
理事	清 田 英 彦	神奈川	14	相撲	県立向の岡工業高等学校	214-0022	川崎市多摩区塚1-28-1	044-833-5221	044-812-6556
理事	山 田 篤 史	東京	19	ボート	中央大学杉並高等学校	167-0035	杉並区今川2-7-1	03-3390-3175	03-3396-1682
理事	野 村 匡	埼玉	20	登山	県立川越西高等学校	350-1175	川越市笠幡2488-1	049-231-2424	049-239-1016
理事	川 上 等	山梨	21	自転車	県立甲府工業高等学校	400-0026	甲府市塚部2-7-1	055-252-4896	055-251-3385
理事	本 多 一 男	群馬	23	スキー	県立碓氷高等学校	377-1526	吾妻郡碓氷村三原482-1	0279-97-3008	0279-97-4107
理事	石 山 雅 一	群馬	24	スケート	高崎工業高等学校	370-0046	高崎市江木町700番地	027-323-5450	027-325-1427
理事	田 中 新 吾	東京	25	フェンシング	東亜学園高等学校	164-0002	中野区上高田5-44-3	03-3387-6331	03-3387-6335
理事	木 曾 川 章	山梨	26	ウエイティング	県立塩山高等学校	405-0047	甲州市塩山三日市場440-1	0553-33-2542	0553-33-7548
理事	西 村 祐 司	茨城	27	ヨット	霞ヶ浦高等学校	300-0301	稲敷郡阿見町青宿50	029-887-0013	029-887-9380
理事	藤 井 靖 士	埼玉	28	ホッケー	県立飯能高校	357-0032	飯能市本町17-13	042-973-4191	042-975-1023
理事	奈 佐 有 記	東京	29	空手道	保善高等学校	169-0072	新宿区大久保3-6-2	03-3209-8756	03-3209-9480
理事	佐 藤 彰 夫	東京	30	アーチェリー	駒場東邦高等学校	154-0001	世田谷区池尻4-5-1	03-3466-8221	03-3466-8225
理事	中 島 博 枝	東京	31	なぎなた	愛国高等学校	133-8585	江戸川区西小岩5-7-1	03-3658-4111	03-5668-1717
理事	佐 々 木 孝 彦	東京	32	ライフル射撃	明治大学付属中野高等学校	164-0003	中野区東中野3-3-4	03-3362-8704	03-3368-3113
理事	有 泉 淳	山梨	33	カヌー	富士河口湖高等学校	401-0301	南都留郡富士河口湖町船津6663-1	0555-73-2511	0555-73-2513
理事	中 里 陽 一	埼玉	34	少林寺拳法	県立越ヶ谷高等学校	343-0024	越谷市越ヶ谷2788-1	048-965-3421	048-960-1184
理事	津 田 孝 弘	埼玉	35	研究部	県立岩槻高等学校	339-0043	さいたま市岩槻区城南1-3-38	048-798-7171	048-791-1500

令和3年度 関東高等学校体育連盟専門部役員名簿

令和3年5月19日現在

	専門部名	役職	氏名	都県	所属校	〒	所在地	電話番号	FAX
1	陸上競技	部長	慶徳 仁史	東	都立高島高等学校	175-0082	板橋区高島平3-7-1	03-3938-3125	03-3938-4057
		委員長	川瀬 一輝	東	穎明館中学高等学校	193-0944	八王子市館町2600	042-664-6000	042-666-1101
2	体操	部長	神本 堅二	東	桐朋高等学校	166-0001	国立市中3-1-10	042-577-2171	042-574-9898
		委員長	荻 俊 樹	東	日本大学豊山高等学校	112-0012	文京区大塚5-40-10	03-3943-2161	03-3943-1991
3	バスケットボール	部長	藤生 卓也	群	県立桐生工業高等学校	376-0054	桐生市西久方町1-1-41	0277-22-7141	0277-46-4703
		委員長	渋澤 克利	群	県立桐生工業高等学校	376-0054	桐生市西久方町1-1-41	0277-22-7141	0277-46-4703
4	バレーボール	部長	三方 泰司	埼	県立狭山経済高等学校	350-1324	狭山市稲荷山2-6-1	04-2952-6510	04-2969-1030
		委員長	三方 泰司	埼	県立狭山経済高等学校	350-1324	狭山市稲荷山2-6-1	04-2952-6510	04-2969-1030
5	ソフトテニス	部長	川内 孝雄	茨	県立水戸南高等学校	310-0804	水戸市白梅2-10-10	029-247-6173	029-248-6694
		委員長	石川 正幸	茨	県立潮来高等学校	311-2448	潮来市須賀3025	0299-66-2142	0299-66-2670
6	ソフトボール	部長	大河原 啓守	栃	県立足利清風高等学校	326-0846	足利市山下町2110	0284-62-2011	0284-62-5193
		委員長	小瀧 智美	栃	県立足利清風高等学校	326-0846	足利市山下町2110	0284-62-2011	0284-62-5193
7	卓球	部長	平岡 可奈之	神	桐蔭学園高等学校	225-8502	横浜市青葉区鉄町1614	045-971-1411	045-972-3964
		委員長	新井 誠喜夫	埼	県立深谷商業高等学校	366-0035	深谷市原郷80	048-571-3321	048-570-1016
8	ラグビー	部長	池戸 成記	東	都立野津田高等学校	195-0063	町田市野津田町2001	042-734-2311	042-734-9388
		委員長	宮本 和則	埼	県立大宮高等学校	330-0834	さいたま市大宮区天沼町2-323	048-641-0931	048-640-1965
9	ハンドボール	部長	佐藤 仁	茨	県立藤代紫水高等学校	300-1508	取手市紫水1丁目660	0297-83-6427	0297-83-6160
		委員長	平松 裕	千	県立生浜高等学校	260-0823	千葉市中央区塩田町372	043-266-4591	043-264-8636
10	バドミントン	部長	関根 忠	東	淑徳巣鴨高等学校	170-0001	豊島区西巣鴨2-22-16	03-3918-6451	03-3918-6033
		委員長	飯田 武司	千	中央学院高等学校	270-1131	我孫子市都部765	04-7188-1101	04-7188-4084
11	サッカー	部長	横田 智雄	東	都立武蔵丘高等学校	165-0031	中野区上鷲宮2-14-1	03-3999-9308	03-3926-9012
		委員長	川人 健太郎	東	都立立川高等学校	190-0022	立川市錦町2-13-5	042-524-8195	042-527-9906
12	柔道	部長	高橋 寛	東	京華高等学校	112-8612	文京区白山5-6-6	03-3946-4451	03-3946-7219
		委員長	高橋 寛	東	京華高等学校	112-8612	文京区白山5-6-6	03-3946-4451	03-3946-7219
13	剣道	部長	新井 和徳	埼	県立越谷南高等学校	343-0828	越谷市レイクタウン7-9	048-988-5161	048-961-1180
		委員長	三浦 雅紀	東	桜美林高等学校	194-0294	町田市常盤町3758	042-797-2667	042-797-3432
14	相撲	部長	益子 邦浩	栃	県立黒羽高等学校	324-0234	大田原市前田780	0287-54-0179	0287-54-4179
		委員長	清田 英彦	神	県立向の岡工業高等学校	214-0022	川崎市多摩区堰1-28-1	044-833-5221	044-812-6556
15	レスリング	部長	和田 安弘	群	県立館林商工高等学校	370-0701	邑楽郡明和町南大島660番地	0276-84-4731	0276-84-5258
		委員長	長井 保幸	群	県立館林商工高等学校	370-0701	邑楽郡明和町南大島660番地	0276-84-4731	0276-84-5258
16	ボクシング	部長	大橋 芳樹	栃	白鷲大学足利高等学校	326-0054	足利市伊勢南町3-2	0284-41-0890	0284-42-3335
		委員長	中台 康彦	千	拓殖大学紅陵高等学校	292-8568	木更津市桜井1403	0438-37-2511	0438-36-7286
17	弓道	部長	福原 佐知子	群	県立渋川青翠高等学校	377-0008	渋川市渋川3912番地1	0279-24-2320	0279-24-9543
		委員長	高橋 将	群	県立渋川青翠高等学校	377-0008	渋川市渋川3912番地1	0279-24-2320	0279-24-9543
18	水泳	部長	佐野 修	山	県立甲府東高等学校	400-0805	甲府市酒折1-17-1	055-237-6931	055-237-0686
		委員長	平嶋 純	山	県立都留高等学校	401-0013	大月市大月2-11-20	0554-22-3125	0554-22-0902
19	ボート	部長	大田 美和	東	中央大学杉並高等学校	167-0035	杉並区今川2-7-1	03-3390-3175	03-3396-1682
		委員長	山田 篤史	東	中央大学杉並高等学校	167-0035	杉並区今川2-7-1	03-3390-3175	03-3396-1682

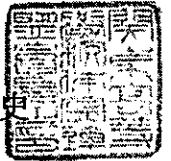
令和3年度 関東高等学校体育連盟専門部役員名簿

令和3年5月19日現在

	専門部名	役職	氏名	都県	所属校	〒	所在地	電話番号	FAX
20	登山	部長	大勝 浩司	埼	県立岩槻高等学校	339-0043	さいたま市岩槻区城南1-3-38	048-798-7171	048-791-1500
		委員長	野村 匡	埼	県立川越西高等学校	350-1175	川越市笠幡2488-1	049-231-2424	049-239-1016
21	自転車	部長	五十嵐 聡	神	法政大学第二高等学校	211-0031	川崎市中原区木月大町6-1	044-711-4305	044-733-5115
		委員長	川上 等	山	県立甲府工業高等学校	400-0026	甲府市塩部2-7-1	055-252-4896	055-251-3385
22	テニス	部長	佐藤 篤也	千	東葉高等学校	274-0822	船橋市飯山満町2丁目665-1	047-463-2111	047-463-2275
		委員長	富田 康次郎	東	都立駒場高等学校	153-0044	目黒区大橋2丁目18-1	03-3466-2481	03-3466-5240
23	スキー	部長	牛木 康徳	群	県立嬬恋高等学校	377-1526	吾妻郡嬬恋村三原482-1	0279-97-3008	0279-97-4107
		委員長	本多 一男	群	県立嬬恋高等学校	377-1526	吾妻郡嬬恋村三原482-1	0279-97-3008	0279-97-4107
24	スケート	部長	天田 敏明	群	高崎工業高等学校	370-0046	高崎市江木町700番地	027-323-5450	027-325-1427
		委員長	石山 雅一	群	高崎工業高等学校	370-0046	高崎市江木町700番地	027-323-5450	027-325-1427
25	フェンシング	部長	田村 勝浩	群	県立沼田高等学校	378-0054	沼田市西原新町1510	0278-23-1313	0278-22-4799
		委員長	田中 新吾	東	東亜学園高等学校	164-0002	中野区上高田5-44-3	03-3387-6331	03-3387-6335
26	ウエイトリフティング	部長	教野 裕之	埼	県立三郷北高等学校	341-0022	三郷市大広戸808	048-952-0151	048-949-1026
		委員長	木曾川 章	山	県立塩山高等学校	404-0047	甲州市塩山三日市場440-1	0553-33-2542	0553-33-7548
27	ヨット	部長	下田 陽一郎	茨	霞ヶ浦高等学校	300-0301	稲敷郡阿見町青宿50	029-887-0013	029-887-9380
		委員長	西村 祐司	茨	霞ヶ浦高等学校	300-0301	稲敷郡阿見町青宿50	029-887-0013	029-887-9380
28	ホッケー	部長	吉野 勝美	埼	県立飯能南高校	357-0046	飯能市阿須298-2	042-974-1001	042-975-1024
		委員長	藤井 靖士	埼	県立飯能高校	357-0032	飯能市本町17-13	042-973-4191	042-975-1023
29	空手道	部長	尾上 義和	神	慶應義塾湘南藤沢 中等部・高等部	252-0816	藤沢市遠藤5466	0466-49-3585	0466-47-5077
		委員長	奈佐 有記	東	保善高等学校	169-0072	新宿区大久保3-6-2	03-3209-8756	03-3209-9480
30	アーチェリー	部長	高石 公一	東	都立第四商業高等学校	176-0021	練馬区貫井3-45-19	03-3990-4221	03-3926-7040
		委員長	佐藤 彰夫	東	駒場東邦高等学校	154-0001	世田谷区池尻4-5-1	03-3466-8221	03-3466-8225
31	なぎなた	部長	平池 徳見	東	都立城東高等学校	136-0072	江東区大島3-22-1	03-3637-3561	03-3682-2164
		委員長	中島 博枝	東	愛国高等学校	133-8585	江戸川区西小岩5-7-1	03-3658-4111	03-5668-1717
32	ライフル射撃	部長	清水 孝	東	明治大学付属中野高等学校	164-0003	中野区東中野3-3-4	03-3362-8704	03-3368-3113
		委員長	佐々木 孝彦	東	明治大学付属中野高等学校	164-0003	中野区東中野3-3-4	03-3362-8704	03-3368-3113
33	カヌー	部長	小俣 義一	山	富士河口湖高等学校	401-0301	南都留郡富士河口湖町船津6663-1	0555-73-2511	0555-73-2513
		委員長	有泉 淳	山	富士河口湖高等学校	401-0301	南都留郡富士河口湖町船津6663-1	0555-73-2511	0555-73-2513
34	少林寺拳法	部長	小川 剛	埼	県立いづみ高等学校	338-0007	さいたま市円阿弥7-4-1	048-852-6880	048-840-1047
		委員長	中里 陽一	埼	県立越ヶ谷高等学校	343-0024	越谷市越ヶ谷2788-1	048-965-3421	048-960-1184
35	研究部	部長	高橋 直人	埼	県立ふじみ野高等学校	356-0053	ふじみ野市大井 1158-1	049-264-7801	049-278-1175
		委員長	津田 孝弘	埼	県立岩槻高等学校	339-0043	さいたま市岩槻区城南1-3-38	048-798-7171	048-791-1500

関東高等学校体育連盟各都県会長 殿
関東高等学校体育連盟各専門部長 殿

関東高等学校体育連盟
会長 奥 秋 将



令和3年度関東高等学校体育大会について (通知)

日ごろより、本連盟の活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大しつつあります。緊急事態宣言が東京都を含む9都道府県に発出され、まん延防止等重点措置も埼玉県・千葉県・神奈川県・群馬県を含む10県となりました。

また、新型コロナウイルスは、感染力が強いといわれている変異株に置き換わる中、全世代での重症化のリスクが高まっています。

そうした中、標記大会について、5月14日(金)に令和3年度臨時会長理事長会を開催し、今後の対応について協議を行いましたので、その結果をお知らせするとともに、関係の皆様への周知をお願い申し上げます。

本連盟としては、まずは安全で安心できる大会の開催を第一義とし、開催直前ではありますが、更なる感染防止に係る対応をお願いしたいと考えております。何とぞよろしくお願い申し上げます。

1 関東大会の開催について

東京都に緊急事態宣言が発出されているが、全都県とも大会参加や事前練習が可能とされている状況を踏まえ、現時点で開催を決定する。今後の急激な感染拡大等で変更がある場合は再度通知する。

2 コロナ対策について

①大会要項等に感染防止については確実に文書化するとともに、別紙等でガイドラインや種目別の基本方針を示す場合も含め、参加校への周知徹底を図ること。

②各出場校の健康チェックシートと大会参加基準(感染が疑われる者がいる場合)において、都県の若干の差異があったとしても、参加については、学校長判断とする。
(前日までの対応)

③大会当日の発熱や疑い例については、基本方針4の通り対応する。さらに、新型コロナウイルス感染症対策として、以下の通り対応する。

・大会当日からは、主管である関東種目専門部が対応する。

・当日の発熱や健康チェックシートにチェックが入らない項目がある場合は、該当校の責任者は大会本部に申告し、大会本部は状況を確認して出場について判断する。

(基本方針7)

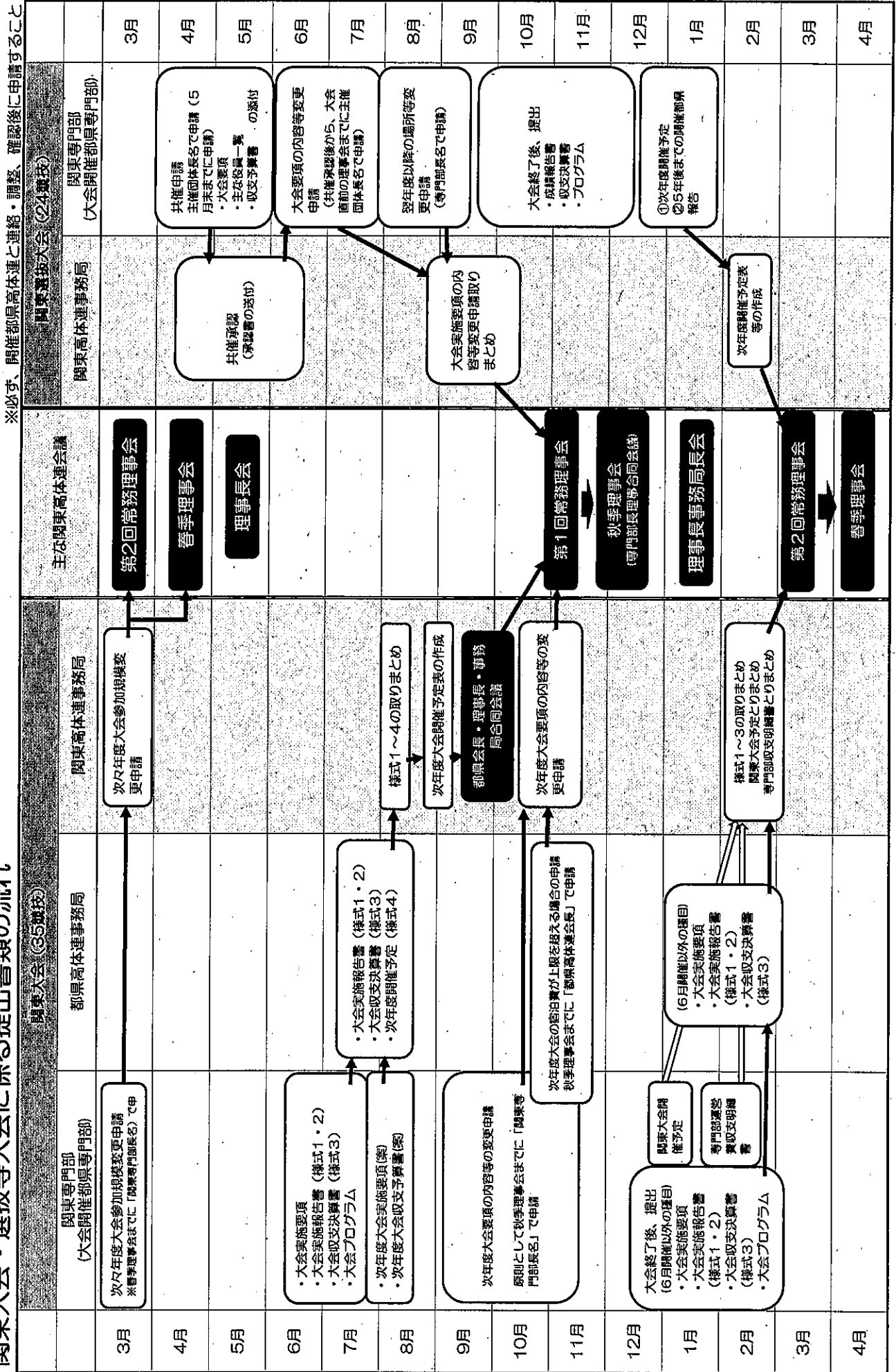
・大会参加に当たり、37.5度以上の発熱者及び健康チェックシートにチェックが入らず出場が不可と判断された者が、競技別・男女別など同一学校内の行動を共にする者から複数(2名以上)出た場合、大会の安全な運営を最優先し、該当校内の関係選手の出場を停止する。

・登録選手の入れ替え等、出場不可の場合の対応基準を参加校への事前周知を徹底しておく。

④大会会場入場者数は、選手登録者の他は必要最小人数にとどめるよう大会本部で設定し事前に周知する。

※問い合わせは、開催都県高体連事務局までお願いします。

関東大会・選抜等大会に係る提出書類の流れ



令和3年度東京都高等学校体育連盟会議日程

令和3年6月10日現在

会議名	開催期日	開催場所
第1回常任理事会	令和3年4月5日(月) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
理事会・評議員会	令和3年4月10日(土) 14:15~15:15	国立オリンピック記念 青少年総合センター
第1回 基本問題検討委員会 総体検討委員会 傷病見舞金審査委員会	令和3年6月10日(木) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第2回常任理事会	令和3年6月18日(金) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第2回 基本問題検討委員会 総体検討委員会 傷病見舞金審査委員会	令和3年11月11日(金) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第3回常任理事会	令和3年12月3日(金) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第3回 基本問題検討委員会 総体検討委員会 傷病見舞金審査委員会	令和4年1月24日(月) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第4回常任理事会	令和4年2月3日(木) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第4回 基本問題検討委員会 総体検討委員会 傷病見舞金審査委員会	令和4年3月17日(木) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
都総体開会式	令和3年4月10日(土) 15:45~16:30	国立オリンピック記念 青少年総合センター 小ホール
全国高校総体 役員・選手結団式	令和3年7月10日(土) 14:30~15:30	国立オリンピック記念 青少年総合センター 大ホール
優秀校・優秀選手 表彰式 記念講演	令和4年2月19日(土) 13:30~14:30	東京都教職員研修センター
第18回研究大会	令和4年2月19日(土) 15:00~16:30	東京都教職員研修センター

書面
開催

中止

- 4月21日(火) 18:30~ ◎東京都高体連 研究部 第1回 委員会(部会) 中止
 ⇒6月10日~23日 書面開催
 8月11日 ▽関東高体連 研究部 委員長会議(書面開催)
 6月23日 ◎東京都高体連 研究部 常任委員会(第一回) 研究大会 原稿依頼
 9月25日 ◎東京都高体連 研究部 常任委員会(第二回)
 11月 5日 ◎東京都高体連 研究部 常任委員会(第三回)
 1月 15日(水) ※全国高体連 研究部 委員会 長崎県 中止
 1月 21日(木) ※全国高体連 研究大会 長崎県 ◎東京都高体連 研究部 常任委員会 中止
 22日(金) 同上
 1月 中旬 ○東京都高体連 研究部 研究大会 原稿締切
 2月 13日(土) ◎東京都高体連 第17回 研究大会 東京都立教職員研修センター 中止
 2月 13日(土) ◎東京都高体連 第2回 委員会(部会) 中止

令和2(2020)年度 決算(案)

1. 収入の部

(単位:円)

項目	予算	決算	比較増減	摘要
研究大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	都高体連より
雑収入	1,000	5	-995	利息
前年度繰越金	419,622	419,622	0	
合計	1,420,622	1,419,627	-995	

2. 支出の部

(単位:円)

項目	予算	決算	比較増減	摘要
I. 研究大会	620,000	368,940	-251,060	東京都高等学校体育連盟研究大会運営費
	10,000	-	-	消耗品
	50,000	-	-	交通費
	40,000	-	-	日当
	10,000	-	-	郵便物送料
	350,000	368,500	18500	紀要印刷代(600部)
	100,000	-	-	講演講師謝礼
	50,000	-	-	テーブル起こし代
	10,000	440	-9560	雑費
II. 交通費	100,000	34,000	-66000	
	40,000	-	-	委員会
	50,000	34,000	-16000	常任委員会
	10,000	-	-	活性化委員会
III. 日当	200,000	68,000	-132000	
IV. 会議費	20,000	-	-	
V. 郵便物送料	15,000	3,458	-11542	
VI. 研究費	100,000	-	-	
研究活動I	100,000	-	-	課題研究等
研究活動II	0	-	-	クーベルタン事業
VII. 予備費	364,622	-	-	全国研究大会出張費4人分
合計	1,419,622	474,398	-945,224	

3. 次年度繰越金

	総収入	総支出	差引繰越残高
	1,419,627	474,398	945,229

東京都高体連研究部

会計 新井 理仁
 会計監査 牧野 飛人



- 4月20日(火) 18:30～ ◎東京都高体連 研究部 第1回 委員会(部会)
- 7月 中旬 ◇全国研究大会 研究計画書提出
- 9月 上旬 ☆全国高体連 研究部 常任委員会
- 10月 上旬 ◎東京都高体連 研究部 常任委員会(第一回)
- 10月 中旬 ○東京都高体連 研究部 研究大会 原稿依頼
- 12月 「オリンピックにかかわる事業」ケーベルタン・嘉納ユースフォーラム2021
- 1月 中旬 ☆全国高体連 研究部 委員会
- 1月 中旬 ☆全国高体連 研究大会
- 1月 中旬 ○東京都高体連 研究部 研究大会 原稿締切
- 2月 上旬 ◎東京都高体連 研究部 常任委員会(第二回)
- 2月 19日(土) ◎東京都高体連 第18回 研究大会 東京都教職員研修センター
15時～17時
- 2月 19日(土) ◎東京都高体連 研究部委員会 東京都教職員研修センター

◎各分科会は、チーフ中心に、会議の日程などを決定し、開催。

研究活動のさらなる活性化をお願い致します。

令和3(2021)年度 予算(案)

1. 収入の部

(単位:円)

項目	決算	予算	比較増減	摘要
研究大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	都高体連より
雑収入	5	1,000	995	利息
前年度繰越金	419,622	945,229	525,607	
合計	1,419,627	1,946,229	526,602	

2. 支出の部

(単位:円)

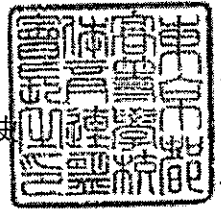
項目	決算	予算	比較増減	摘要
I. 研究大会	368,940	670,000	301,060	東京都高等学校体育連盟研究大会運営費
	-	10,000	-	消耗品
	-	50,000	-	交通費
	-	40,000	-	日当
	-	10,000	-	郵便物送料
	368,500	400,000	31,500	紀要印刷代(600部)
	-	100,000	-	講演講師謝礼
	-	50,000	-	テーブル起こし代
	440	10,000	9,560	雑費
II. 交通費	34,000	100,000	66,000	
	-	40,000	-	委員会
	34,000	50,000	16,000	常任委員会
	-	10,000	-	活性化委員会
III. 日当	68,000	200,000	132,000	
IV. 会議費	-	20,000	-	
V. 郵便物送料	3,458	15,000	11,542	
VI. 研究費	-	100,000	-	
研究活動I	-	100,000	-	課題研究等
研究活動II	-	0	-	クーベルタン事業
VIII. 予備費	-	841,229	-	全国研究大会 出張費 4人分
合計	474,398	1,946,229	1,471,831	

東京都高体連研究部

 会計 新井 理仁
 会計監査 牧野 飛人


東京都高等学校体育連盟
加盟高等学校長 殿

東京都高等学校体育連盟
会長 奥秋 將史



体罰根絶に向けた取組の再確認について（通知）

日頃より本連盟の諸事業にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、標記の件について、別添写しのとおり、令和元年6月5日付2019全国高体連第76号により公益財団法人全国高等学校体育連盟会長から依頼があり、本連盟においても、「しない させない 許さない」のスローガンの下、体罰根絶により一層取り組んでいます。

つきましては、下記文書を送付しますので、貴職より所属職員等に注意喚起と本ルールの周知をするとともに、体罰根絶に向けた取組の徹底を図るようお願いします。

なお、本連盟では、「適用事案発生時のフローチャート」を作成し、適用時の流れを分かりやすく整理しましたのでご活用ください。

記

送付内容

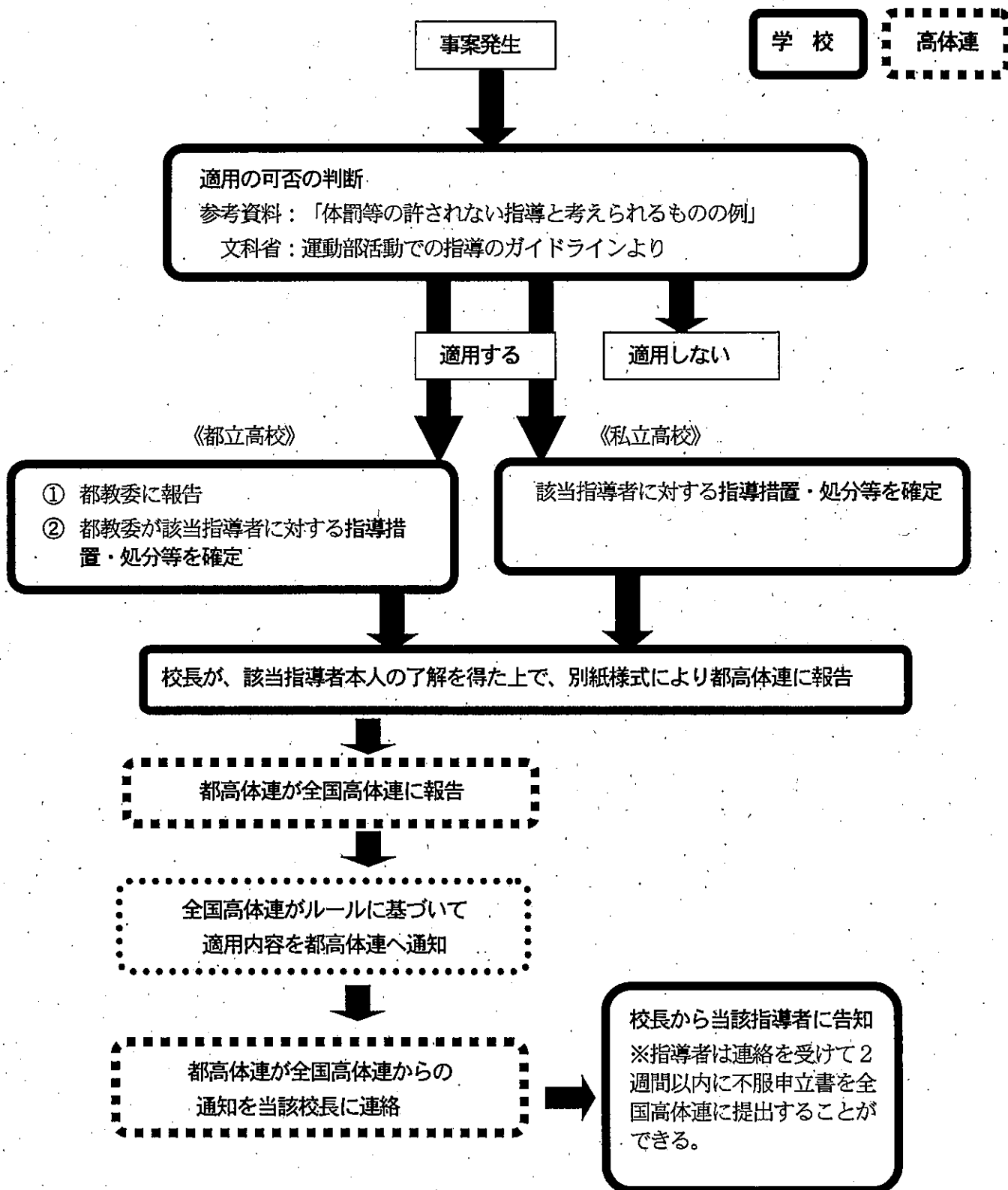
- 1 運動部活動における体罰等の根絶について（通知）
- 2 体罰根絶別添資料
 - ・体罰根絶全国共通ルールの制定について（通知）
 - ・各加盟校の校長先生方へ
 - ・運動部活動指導者の皆様方へ
 - ・「体罰根絶全国共通ルール」に関するQ&A
－各都道府県高体連、各競技専門部、各加盟校校長用－
 - ・体罰根絶全国共通ルールの運用について（通知）
 - ・「体罰根絶全国共通ルール」に関するQ&A（追加版①②③）
－各都道府県高体連、各競技専門部、各加盟校校長用－
 - ・別紙様式
- 3 適用事案発生時フローチャート

【問い合わせ先】

東京都高等学校体育連盟事務局長 高野 幸代
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
東京都庁第二本庁舎15階
TEL 03-5320-7470 FAX 03-5388-1733

E-mail Sachiyo.Takano@member.metro.tokyo.jp
事務局 mail staff@tokyo-kotairen.gr.jp

「適用事案発生時フローチャート」



傷病見舞金審査（案）

令和3年6月10日現在

受付№	学校名・専門部	専門部	生徒氏名	発生日	大会名	傷病名	手術日	入院	金額(万円)
0301	都立小平南高等学校	バレーボール女子専門部	F.M	令和2年11月8日	都高体連新人大会	左膝前十字靭帯損傷 左膝外側半月板損傷	令和2年12月24日	令和2年12月23日～令和3年1月1日	
0302	都立富士森高等学校	バスケットボール女子専門部	A.A	令和3年4月25日	関東大会予選会	左膝蓋骨脱臼	なし	なし	
0303	都立青山高等学校	バスケットボール女子専門部	B.S	令和3年4月18日	都高体連春季大会	左膝外側半月板断裂	令和3年5月14日	令和3年5月13日～令和3年5月15日	
0304	中村高等学校	バレーボール女子専門部	K.Y	令和3年4月25日	都高体連春季大会	右母指MP関節尺側副韌帯断裂	令和3年5月6日	なし	
0305	大妻多摩高等学校	バレーボール女子専門部	E.M	令和3年5月5日	都高体連春季大会	左足関節骨折	なし	なし	

令和3年度全国高等学校総合体育大会 東京都役員・選手結団式開催要項(案)

1. 目的 北信越5県(福井・新潟・富山・石川・長野)及び和歌山県で開催される「輝け君の汗と涙 北信越総体2021」に出場する東京都役員・代表選手を一堂に集め、東京都の代表としての自覚を促すとともに、大会における活躍を期待し激励する。
2. 主催 東京都教育委員会・東京都高等学校体育連盟
3. 日時 令和3年度7月10日(土) 14:30~15:30
4. 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター大ホール
5. 参加者 役員70名 選手約300名(別紙 専門部別参加者名簿参照)
役員内訳 東京都教育委員会関係者 10名
東京都高等学校体育連盟 60名
6. 運営 教育庁指導部指導企画課
東京都高等学校体育連盟事務局及び専門部

7. 結団式次第

- ① 開式通告
- ② 国歌
- ③ 団長あいさつ 東京都高等学校体育連盟会長 奥秋 將史
- ④ 激励の言葉 東京都教育庁指導推進担当部長 瀧沢 佳宏
- ⑤ 教育委員会・高体連役員紹介 東京都高等学校体育連盟理事長 鴻野 誠
- ⑥ 選手紹介 資料参照
- ⑦ 高体連旗授与 団長から旗手へ
- ⑧ 選手宣誓 選手代表
- ⑨ 記念品授与 東京都教育庁指導部体育健康教育担当課長
伊東 直晃
- ⑩ 激励メッセージ
- ⑪ 高体連の歌
- ⑫ 閉式通告
・参加選手心得及び諸注意

8. 感染防止対策

- ・ホール内座席は間隔をあけて指定をする(758席中50%以下で開催とする)
そのため、参加者は各競技定めた人数内で参加依頼をする。
- ・使用箇所はすべて消毒、除菌すること(使用前・後)
- ・入場時はマスク着用とし入口にて検温を必須とする
- ・健康チェックは各学校にて行い、学校の判断で参加することとする
- ・引率は必須とし、急な体調不良等に備える

宣誓 高等学校()
旗手 高等学校()

※5月中旬現在代表校未定

新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

令和2年6月22日

(令和3年4月19日改訂)

(令和3年6月●日改訂)

東京都高等学校体育連盟

1. はじめに

本ガイドラインは、日本スポーツ協会が作成した「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」や東京都教育委員会が策定した「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン(都立学校)～学校の『新しい日常』の定着に向けて～」に基づき、本連盟における大会再開後の指針として作成しました。また、**令和3年6月2日のスポーツ庁発「中学生・高校生等を対象とした全国大会・コンクール等における感染拡大予防ガイドライン」を参考に一部改訂いたしました。**

各専門部におかれましては、本ガイドラインや各中央競技団体によるガイドライン等に従って感染拡大防止を徹底し、安全な大会運営に取り組んでいただきますようお願い致します。

なお、本ガイドラインは、現段階で得られている知見等に基づき作成しています。今後見直すことがあり得ることに御留意ください。また、今後、社会情勢が大きく変化し、通常の世界生活に戻るなどした場合の対応は、このガイドラインの限りではありません。

2. 都高体連主催事業再開に当たっての基本的考え方

東京都のイベント開催や教育活動の方針(「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン」等)に基づいて、部活動が学校教育の一環であることを踏まえ、以下の条件等が整い感染防止策を徹底し、生徒の健康と安全を確保することを開催の条件とします。

- ① 学校教育活動が継続され、大会参加に向けた部活動の練習が実施されている。
- ② 各専門部の事業は、感染防止対策を徹底した上で、競技特性に応じて実施する。
(※部活動が停止された場合は、中止または延期する。)
- ③ 各専門部は、本ガイドラインと競技別ガイドラインに基づいて、さらに感染防止対策を徹底する。
- ④ 参加校は、学校長の責任の下、参加生徒の健康観察及び保護者の内諾を得ることとする。
- ⑤ 大会は当面の間、原則として無観客の開催とする。

3. 大会開催時の感染防止策について

この内容は、あくまで包括的な事項であり、各大会の特性等を勘案して、下記以外に感染拡大防止のための必要な取組を適宜盛り込んでいただきますようお願いします。

1) 全般的な事項

- ① **大会等の開催に係る新型コロナウイルスへの感染防止の責任者を配置する(大会等が複数の会場で実施される場合には、会場ごと)とともに、参加校は、参加者の感染防止の責任者を配置する**
- ② 感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所(大会の受付場所等)に掲示する
- ③ 各事項が遵守徹底されているか会場内を定期的に巡回・確認する
- ④ 大会に参加する全ての者(選手・顧問・役員等会場内に入る者:以下参加者と表記)はマスクを着用するが、熱中症のリスクを考慮し状況に応じてはマスクをはずす
- ⑤ 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、大会当日の全参加者を把握するとともに、記録し、保存期間(一ヶ月以上)を定めて保存しておく
- ⑥ 大会後の参加者の新型コロナウイルス感染に備え、当日の参加者へ直ちに連絡できる体制を整えておく

2) 大会参加校が遵守する事項

この内容は、主催者が大会申込時に周知し、引率責任者が指導を徹底してください。

- ① 参加校は、当該学校等の参加者における感染防止の責任者を配置する
- ② 大会参加に当たっては、当面の間、生徒・保護者から同意書を得る
- ③ 当日の参加者の氏名・連絡先・体調を記録し、大会後の感染発生時に備えて一ヶ月程度保管している
- ④ 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加校の責任において、速やかに医療機関等への相談・受診を行われ、かつ検査を受けさせた上で大会に参加させるか、当該生徒の参加を見合わせる
 - ア 体調がよくない場合
(例:平熱を超える発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 濃厚接触者である場合
 - エ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑤ マスクは参加者が持参し、使用後は全てのゴミとともにビニール袋に入れて持ち帰る
(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する)
- ⑥ 消毒用アルコールは参加校が用意し、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒や使用用具の消毒を実施すること 手拭き用のタオル等は各自持参させる
- ⑦ 他の参加者や役員等との距離(できるだけ2m以上)を確保する
- ⑧ 大会中に大きな声で会話、応援等をしない
- ⑨ 競技前後のミーティング等においても、三つの密を避ける
- ⑩ 感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従う
- ⑪ 参加者が大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する
- ⑫ 当面の間、無観客で開催するため当日の入場に制限があることを保護者等に周知・徹底する
- ⑬ 会場への移動等は参加校が責任をもって集団感染のリスク(3密の条件)を避ける

3) 大会会場で準備すべき事項

- ① 会場出入り口や受付場所等
 - ア アルコール等の手指消毒剤を用意する
 - イ 受付時の会話は最小限とし、必ずマスクを着用する
- ② 手洗い場所
 - ア 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意する
 - イ 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする
 - ウ 手洗い後に手をふくために参加者にマイタオルを持参させる
 - エ 手洗いが難しい場合はアルコール等の手指消毒剤を用意する
- ③ 更衣室、休憩・待機スペース
 - ア 更衣室、控え室、休憩スペース等(以下「更衣室等」という。)は感染リスクが比較的高いことに留意する
 - イ 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける
 - ウ ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じる
 - エ 更衣室等では、会話や食事は控えさせ、原則としてマスクを着用させる
 - オ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等)については、こまめに消毒する
 - カ 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮する
 - キ 使用する際は、入退室の前後に手洗いをさせる

④ 洗面所(トイレ)

- ア 洗面所(トイレ)についても感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する
- イ トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)については、こまめに消毒する
- エ トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する
- ウ 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意する
- エ 「手洗いは30秒以上」等の掲示をする
- オ 参加者には、手洗い後に手を拭くためのマイタオルを用意させる
- カ 利用者が密な状態になるおそれがある場合は、入場制限を行う
- キ 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮する

⑤ 飲食

- ア 指定場所以外では行わない
- イ 飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛ける
- ウ 飲料はペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップを使用し、共有しない
- エ 役員・選手とも、指定場所は換気を十分にを行い、広さにはゆとりを持たせ他の者と密になることを避ける
- オ 大会中の飲食は必要最低限にとどめ、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにしマスクを着用する
- カ 選手の飲食は、参加校の責任において飲食させるとともに、ゴミはすべて持ち帰らせる

⑥ 会場

- ア 大会を室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う
- イ 換気設備を適切に運転する
- ウ 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行う
- エ 体育館等の床をこまめに清掃したり、プールの水質基準を適切に管理したりする等、関係法令等に従った適切な管理について、感染拡大防止の観点から改めて徹底する
- エ 怪我人の処置室とは別に体調不良者用の待機場所を設置する

⑦ ゴミの廃棄

- ア ゴミは持ち帰りを原則とするが、鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する時は、マスクや手袋を着用する
- イ マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒する

⑧ 清掃・消毒

- ア 通常の清掃後に、不特定多数が触れる環境表面を、毎日、競技の開始前、開始後に清拭消毒する
- イ 手が触れることがない床や壁は通常の清掃で構わない
- ウ 手が触れる可能性がある体育館の床等は、消毒のために適切な濃度に希釈した市販の塩素系漂白剤を使用することは可能であるが、使用後にきちんと拭き取る

4) 大会運営(競技会)上の留意点

① 十分な距離の確保

- ア 感染予防の観点から、更衣や準備運動等においては、周囲の人となるべく距離を空ける
- イ 強度が高い準備運動等の場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空ける
- ウ 水泳時などでマスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をする必要がある(感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当である)

② 運動中に、唾や痰をはくことは極力行わず、ハイタッチや握手等を控える

③ タオルや飲み物は共用しない

④ 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする

⑤ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外(例えば走路上)に捨てない

- ⑥ 競技中使用した用具は、適宜消毒する
- ⑦ 生徒の補助役員については、感染防止の観点から可能な限り縮小し、やむをえず実施する場合は、生徒本人、保護者の同意書を得るとともに、所属校の校長から承諾を得る。

5) 参加者の中に感染が判明した場合の対応

① 大会前

- ア 感染者、濃厚接触者と特定され、大会当日に登校を許可されていない者の参加は認めない
- イ 団体競技においては、参加申込後の選手変更を認める
- ウ 個人競技においては、欠場とする

② 大会期間中

- ア 参加者は、必ず当日の朝、自宅で検温を行い、平熱であることを確認し会場に入る
- イ 特に生徒については、参加校の感染責任者が責任をもって体調を確認する
- ウ 大会中に発熱等の症状を訴える者を確認した場合は、保護者に連絡し帰宅させる

③ 大会後

- ア 感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う
- イ 当該校顧問は速やかに主催者(専門部)に報告する
- ウ 当該の専門部は、感染者が参加した大会当日に会場内にいたすべての学校と役員等に連絡する
- エ 危機管理マニュアルに従って速やかに事故報告書を作成し、高体連事務局に報告する

★事務局より★

1. 令和3年度運動部活動指導者講習会について
 - 1) 細案を2週間前までに提出してください。
 - 2) 講習会終了後、報告書・領収書・集計表を速やかにご提出ください。
(実施月の月末までにお送りください。) 郵送が間に合わない場合は報告書のみ先にメールにてデータ送信をお願いします。

2. 提出物
 - 1) 全国総体出場校・出場者データ 代表決定後速やかに
(出場校より指定のアドレスに送付するようにご依頼ください。
データ送信期日→公印押印日 or 専門部提出日)
 - 2) 全国総体東京都選手団ユニフォームサイズ希望調査票 代表決定後速やかに
遅くとも6月29日(火)
 - 3) 合同チーム調査 5月31日(月)(締切は過ぎております)
 - 4) 外国人留学生登録状況調査(該当専門部のみ) 6月15日(火)
 - 5) 東京都教育委員会 後援名義使用申請(後期分) 7月20日(火)
6月末に改めて文書を発出予定です。
 - 6) 都総体公的施設利用分領収書 7月30日(金)
 - 7) 大会結果報告 大会終了後、速やかに
 - 東京都総合体育大会 結果報告
 - 関東高等学校体育大会 東京都選手 結果報告
 - 全国高等学校総合体育大会 東京都選手 結果報告
 - 8) 全国総合体育大会結果報告 大会終了後、速やかに
 - 9) 令和4年度 関東大会 東京開催種目 様式4の提出 8月20日(金)
7月中旬に該当専門部(バレー女子・ソフトテニス・ボクシング・登山)宛に事務連絡文書と様式4をメールでお送りいたします。
 - 10) 公印(会長印)が必要な書類について
会長名・日付等必要事項を全てご記入の上ご持参ください。学校長名・校長印も漏れなくお願いします。
 - 11) 加盟内訳書・登録口座など 5月31日(月)(締切は過ぎております)
今年度より加盟内訳書は部長印が不要となりました。
加盟内訳書・専門部規約総会資料とともにデータ送信をお願いいたします。
登録口座が変更になった場合は登録口座の通帳のコピーをご提出ください。





